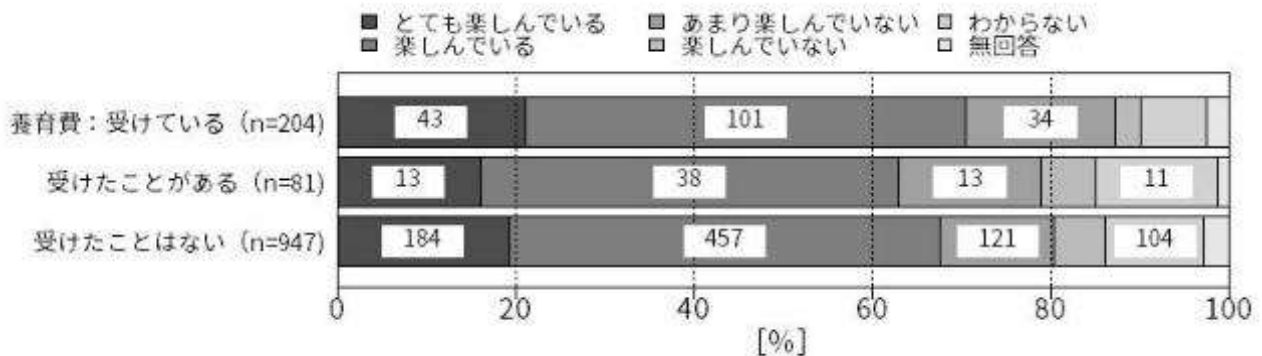


養育費の受給別に見た、心の状態（１）生活を楽しんでいる（問 30-3-9×問 36-1）＜母子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市住之江区＞

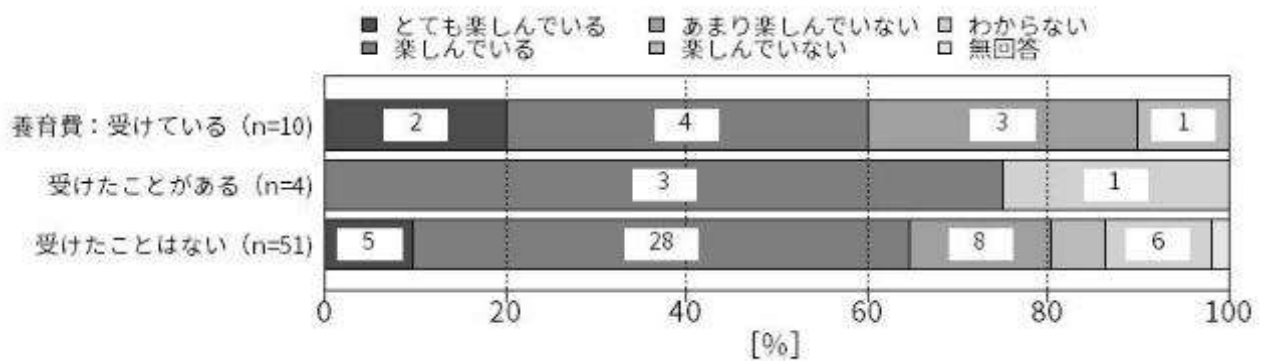
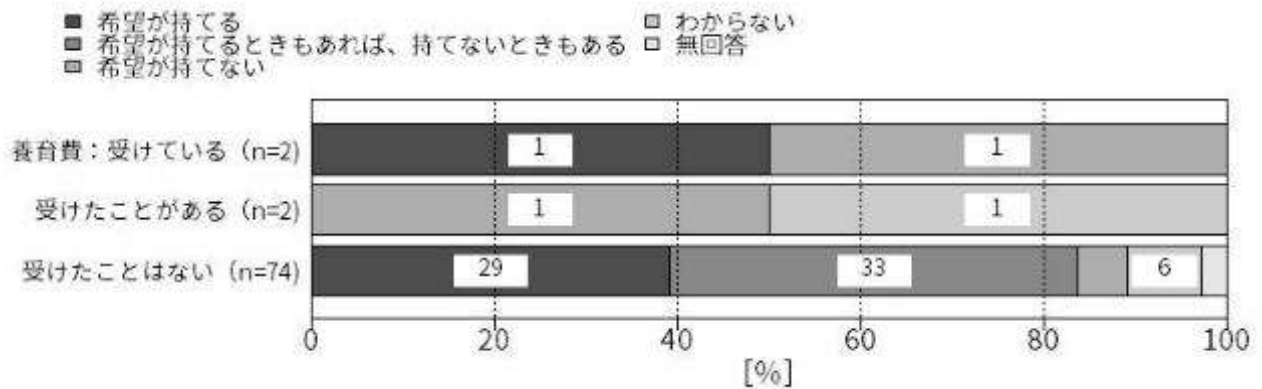


図 86. 養育費の受給別に見た、心の状態（１）生活を楽しんでいる
＜母子世帯＞

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は人数が少ないため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、心の状態（２）将来への希望（問 30-3-9×問 36-2）＜父子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市住之江区＞

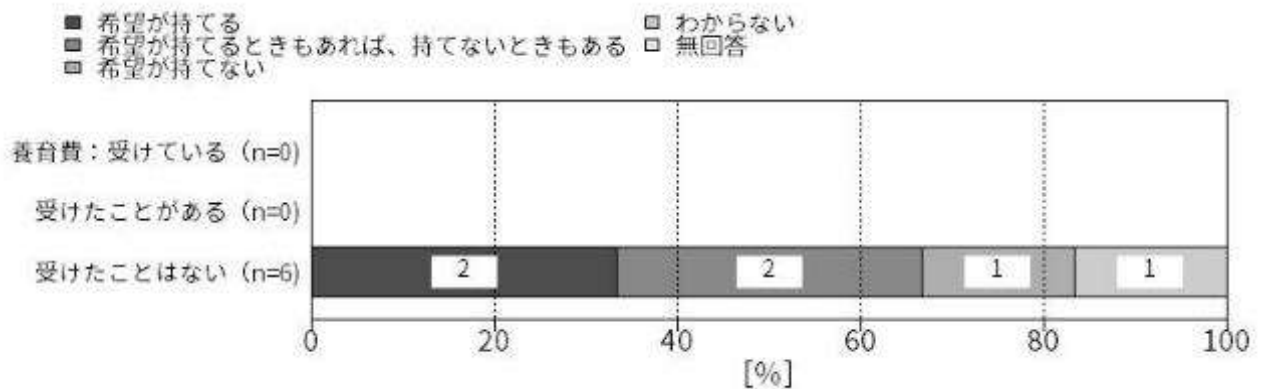
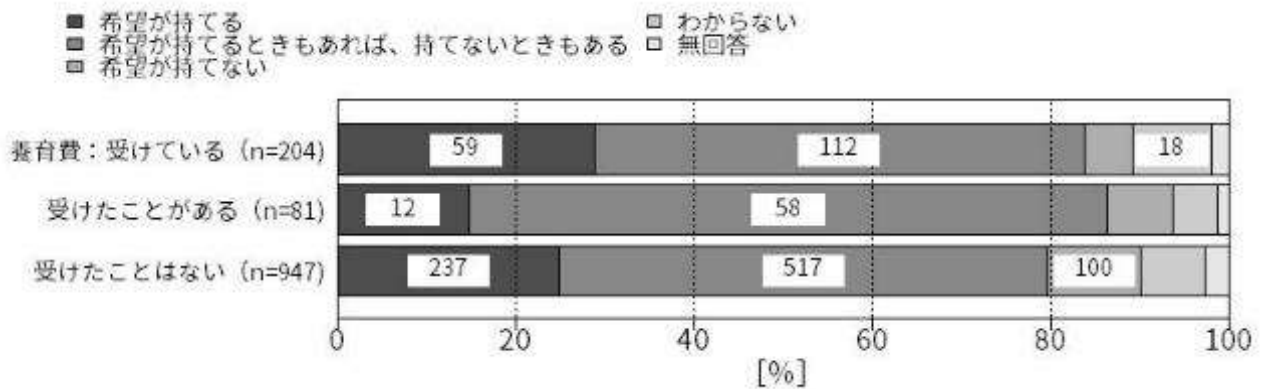


図 87. 養育費の受給別に見た、心の状態（２）将来への希望
＜父子世帯＞

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は回答がなかったため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、心の状態（２）将来への希望（問 30-3-9×問 36-2）＜母子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市住之江区＞

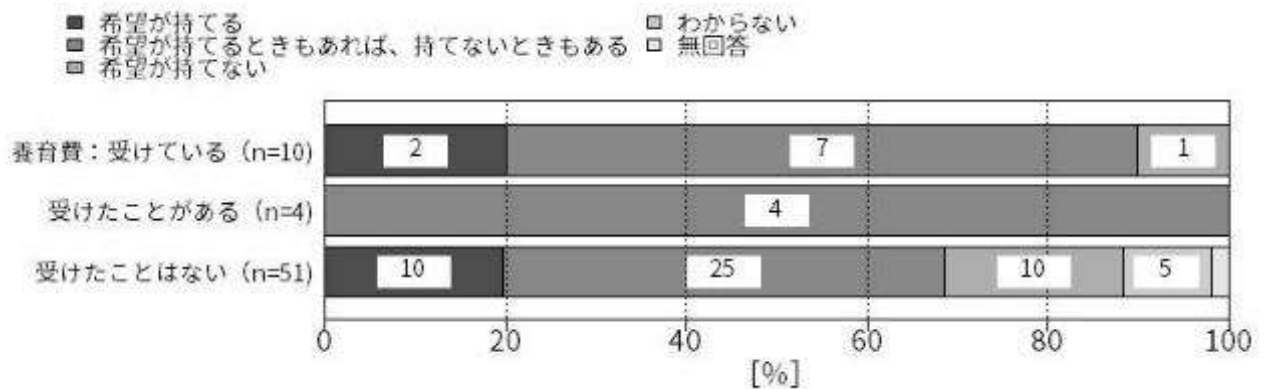


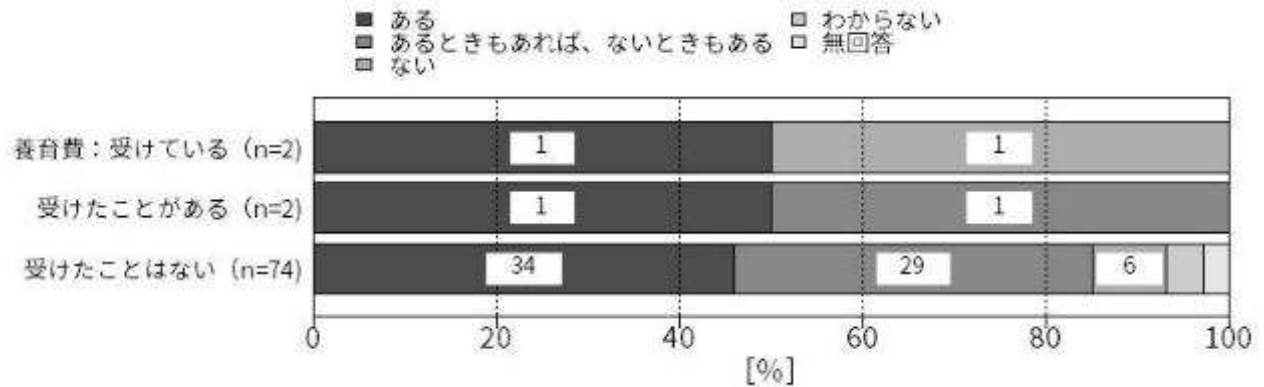
図 88. 養育費の受給別に見た、心の状態（２）将来への希望
＜母子世帯＞

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は人数が少ないため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、心の状態（３）ストレス発散できるもの（問 30-3-9×問 36-3）

<父子世帯>

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

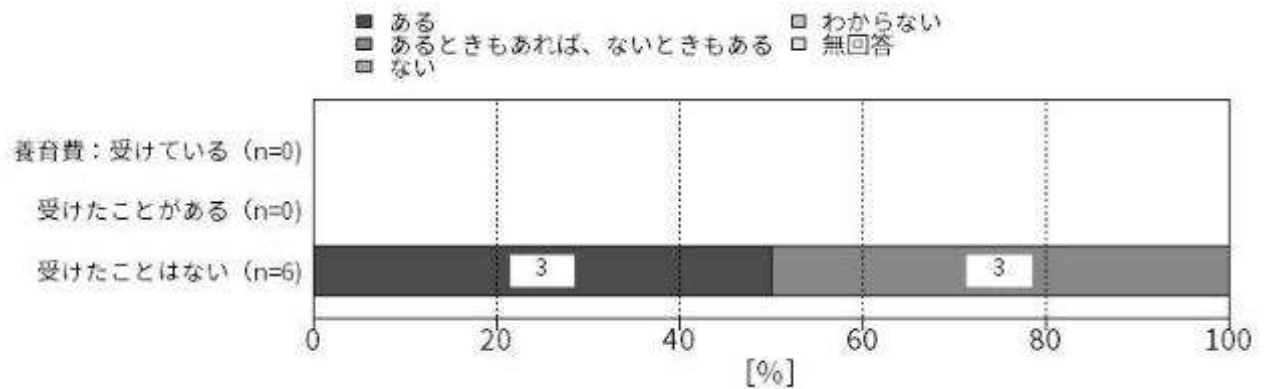


図 89. 養育費の受給別に見た、心の状態（３）ストレス発散できるもの

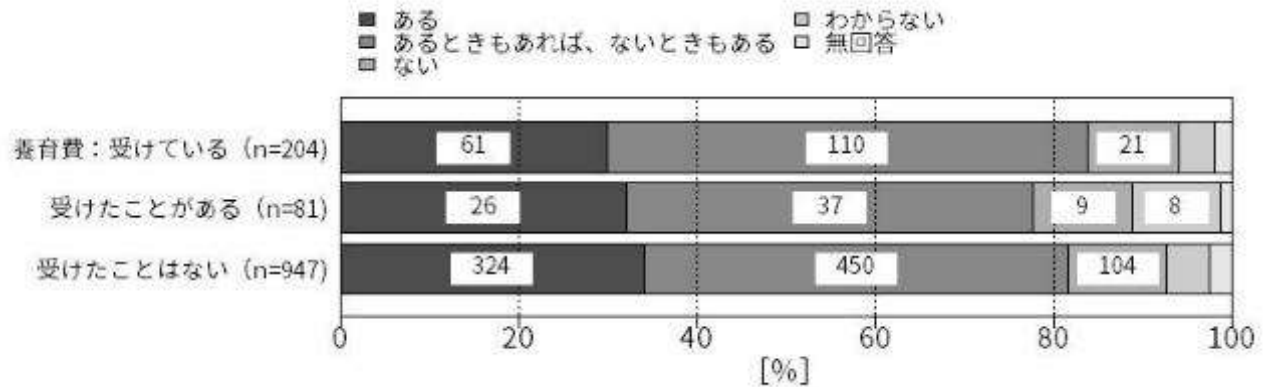
<父子世帯>

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は回答がなかったため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、心の状態（３）ストレス発散できるもの（問 30-3-9×問 36-3）

<母子世帯>

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

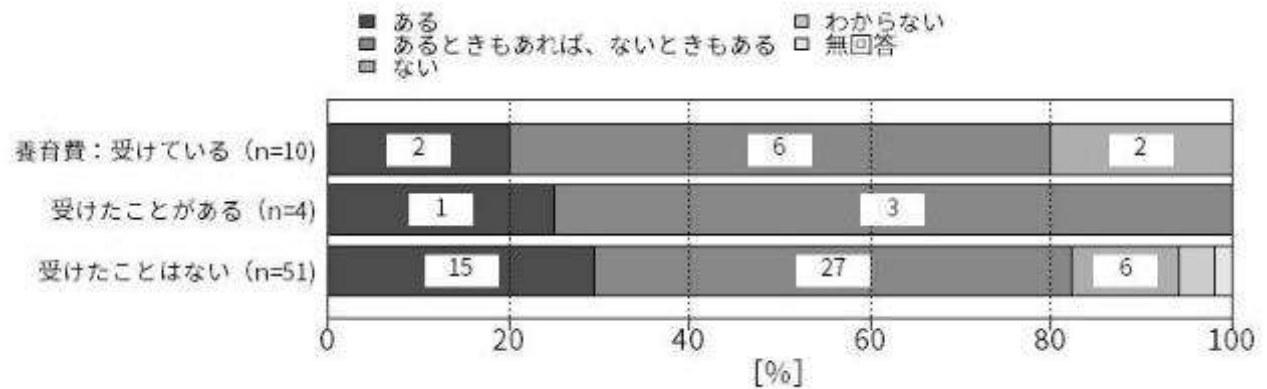


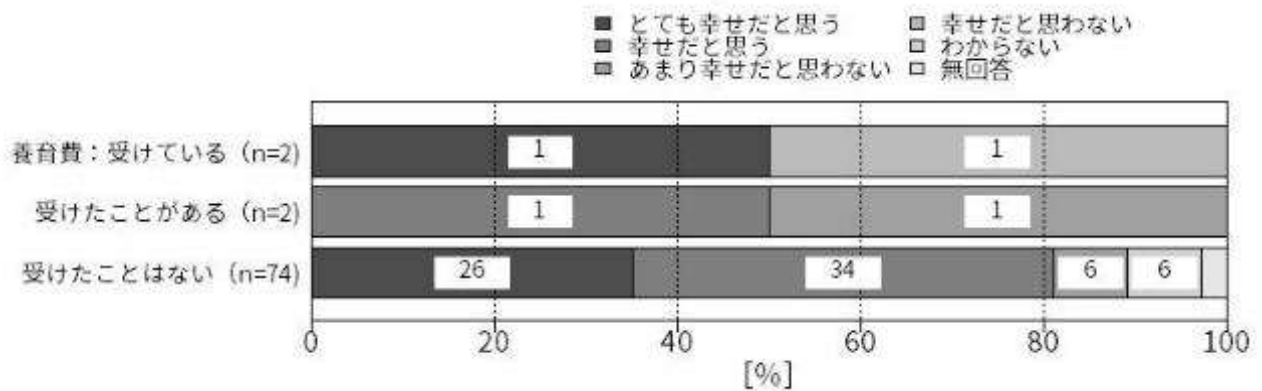
図 90. 養育費の受給別に見た、心の状態（３）ストレス発散できるもの

<母子世帯>

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は人数が少ないため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、心の状態（４）幸せだと思う（問 30-3-9×問 36-4）＜父子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市住之江区＞

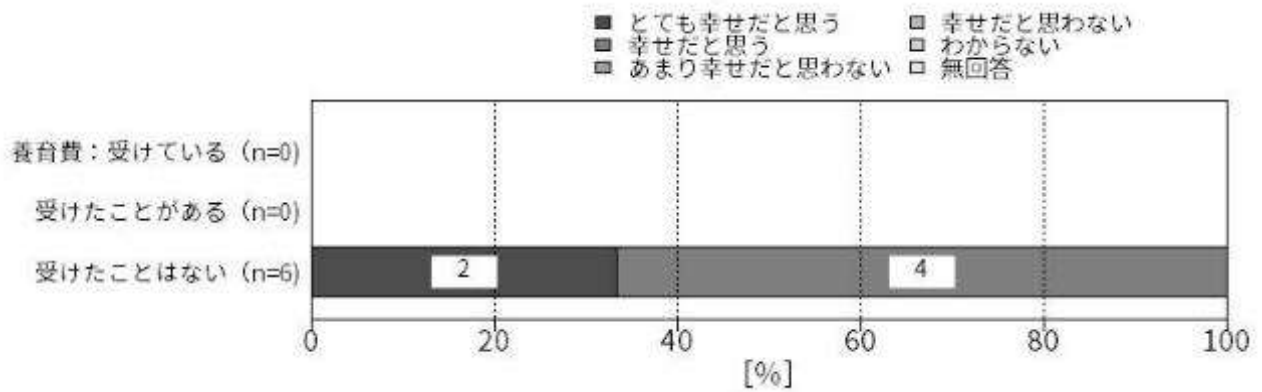
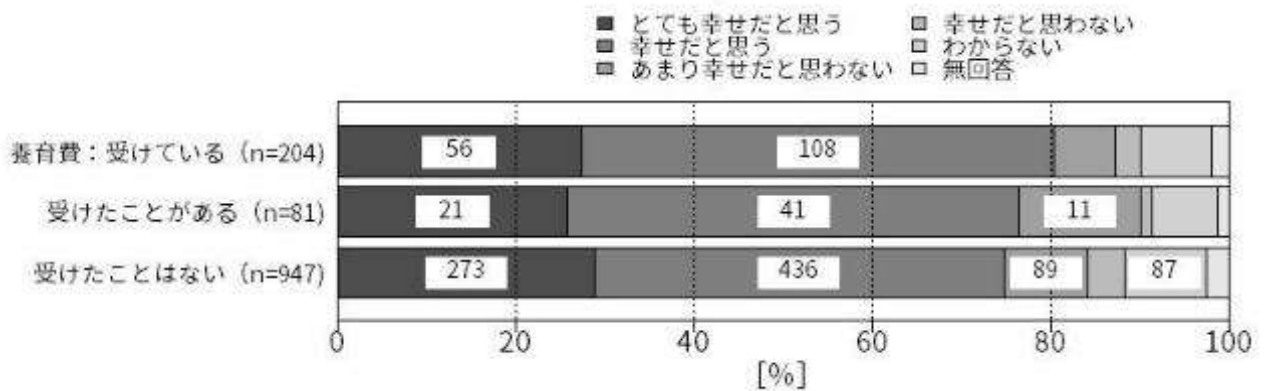


図 91. 養育費の受給別に見た、心の状態（４）幸せだと思う
＜父子世帯＞

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は回答がなかったため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、心の状態（４）幸せだと思う（問 30-3-9×問 36-4）＜母子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市住之江区＞

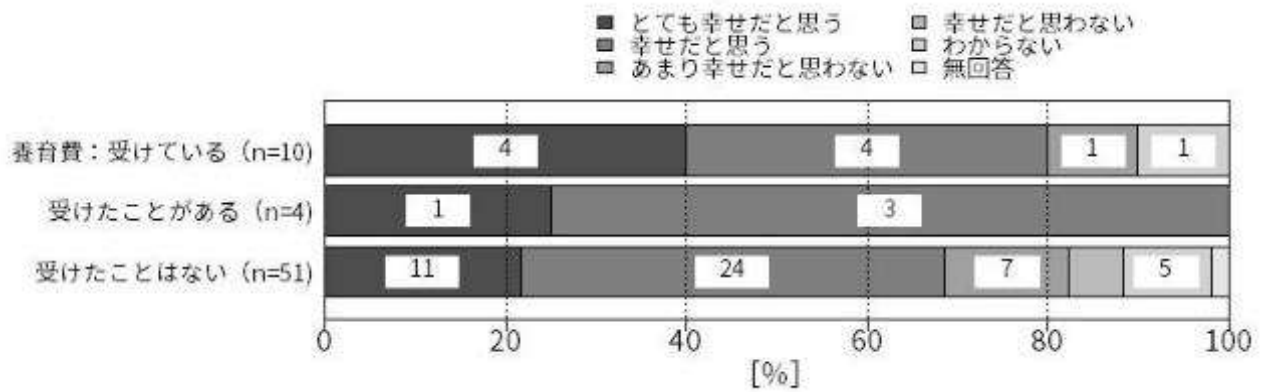
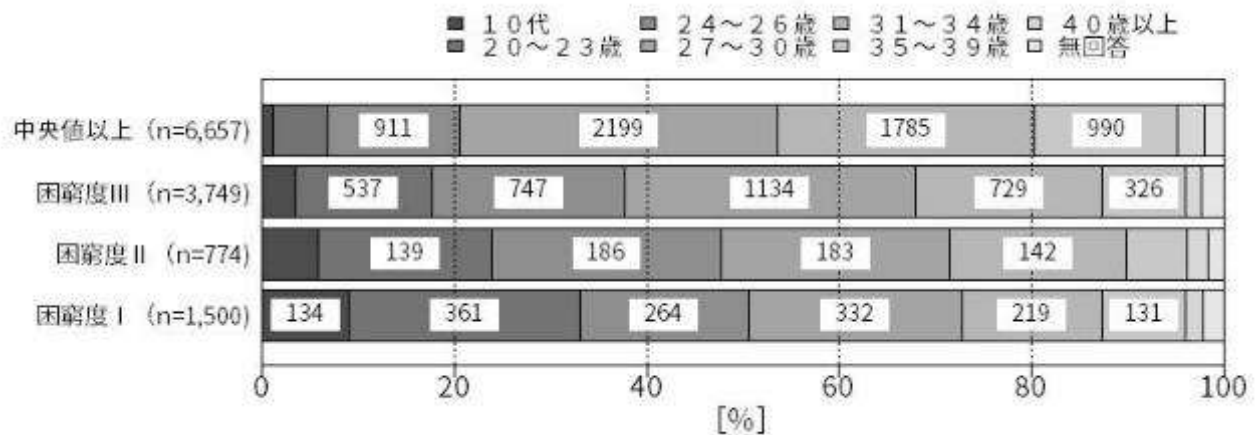


図 92. 養育費の受給別に見た、心の状態（４）幸せだと思う
＜母子世帯＞

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は人数が少ないため、比較して傾向を述べることはできない。

困窮度別に見た、はじめて親となった年齢（問 33）

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

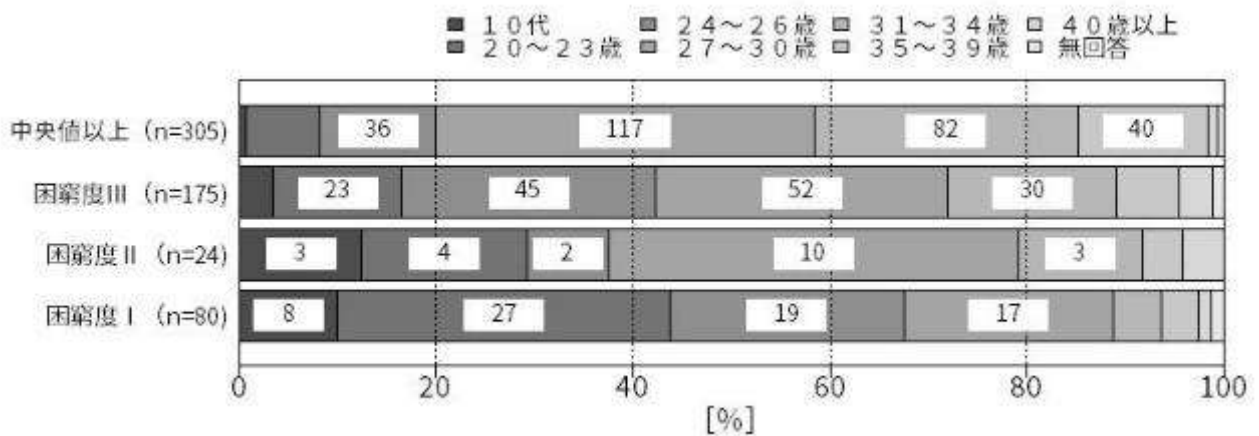
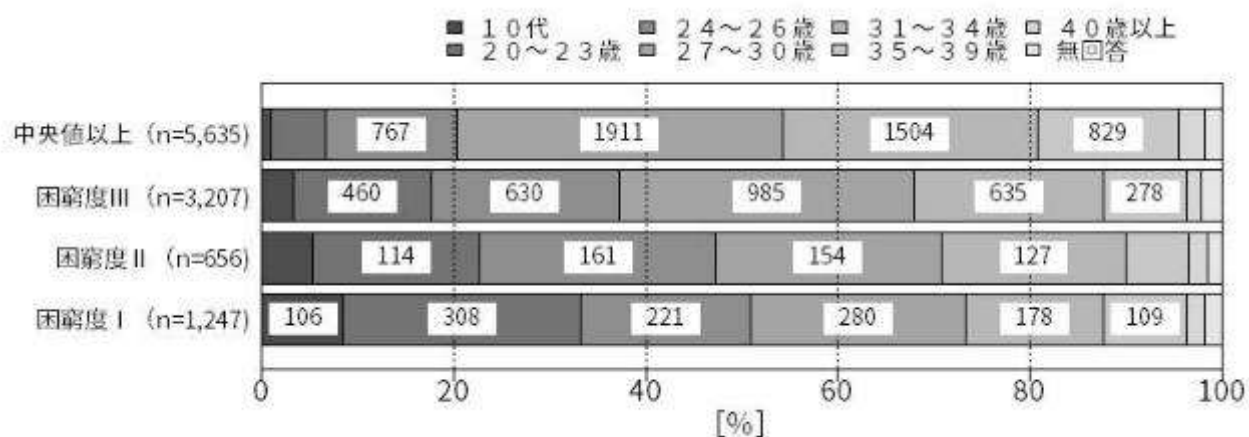


図 93. 困窮度別に見た、はじめて親となった年齢

困窮度が厳しくなるにしたがって、10 代・20～23 歳で親となった割合が増える傾向にあった。困窮度Ⅰ群で10代で親となった割合は10.0%、20～23歳で親になった割合は33.8%であった。若くして母親となった人ほど、経済的な問題を抱えている可能性が考えられる。

困窮度別に見た、はじめて親となった年齢（問 33）※母親が回答者の場合に限定

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

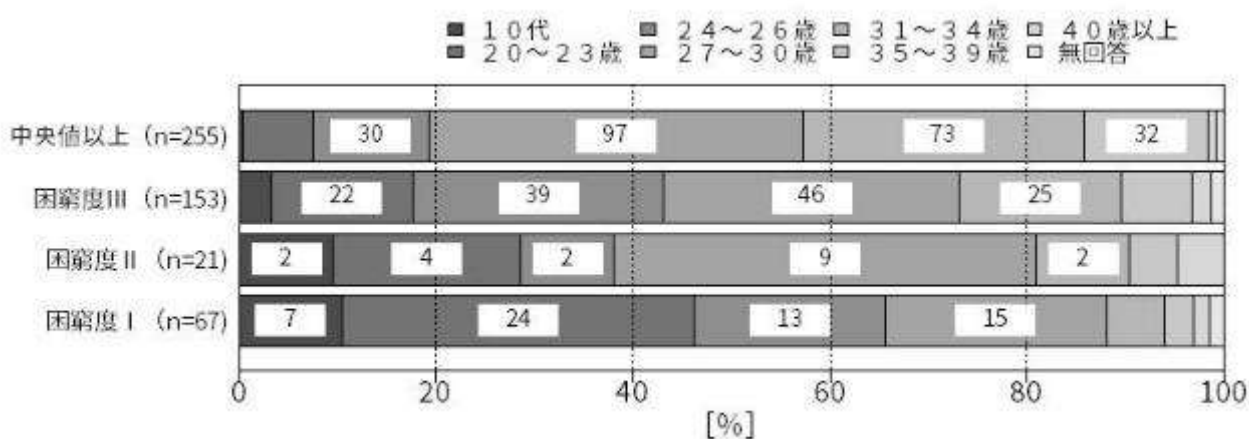
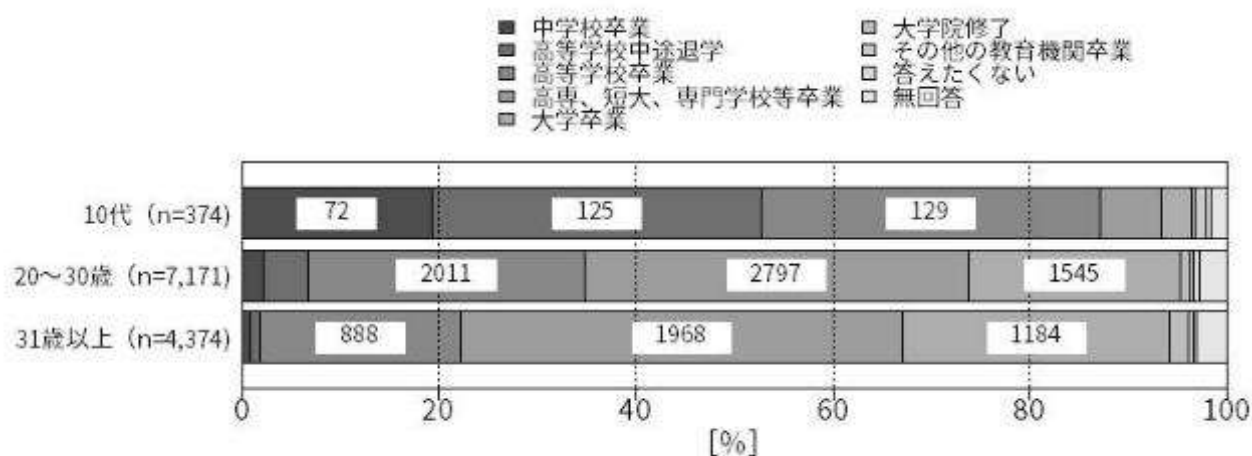


図 94. 困窮度別に見た、はじめて親となった年齢
※母親が回答者の場合に限定

中央値以上群と比べて、困窮度Ⅰ群・困窮度Ⅱ群・困窮度Ⅲ群では10代・20～23歳で親となった割合が増える傾向にあった。困窮度Ⅰ群で10代で親となった割合は10.4%、20～23歳で親になった割合は35.8%であった。若い世代で出産する人では、経済的に厳しいことが示唆される。

初めて親となった年齢別に見た、母親の最終学歴（問 33×問 8-母）※母親が回答者の場合に限定

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

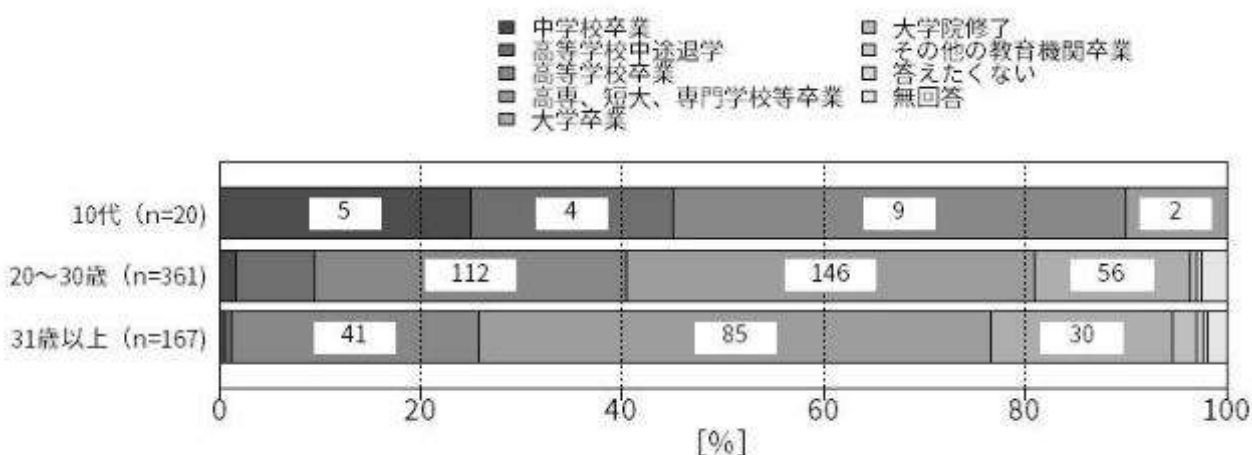


図 95. 初めて親となった年齢別に見た、母親の最終学歴（母親）

※母親が回答者の場合に限定

「初めて親となった年齢」を基準に、10代で初めて親となった10代群、平均出産年齢以下の年齢で初めて親となった平均以下群（20～30歳）、平均出産年齢以上の年齢で初めて親となった平均以上群（31歳以上）を設けた（平均出産年齢については下記 URL を参照）。

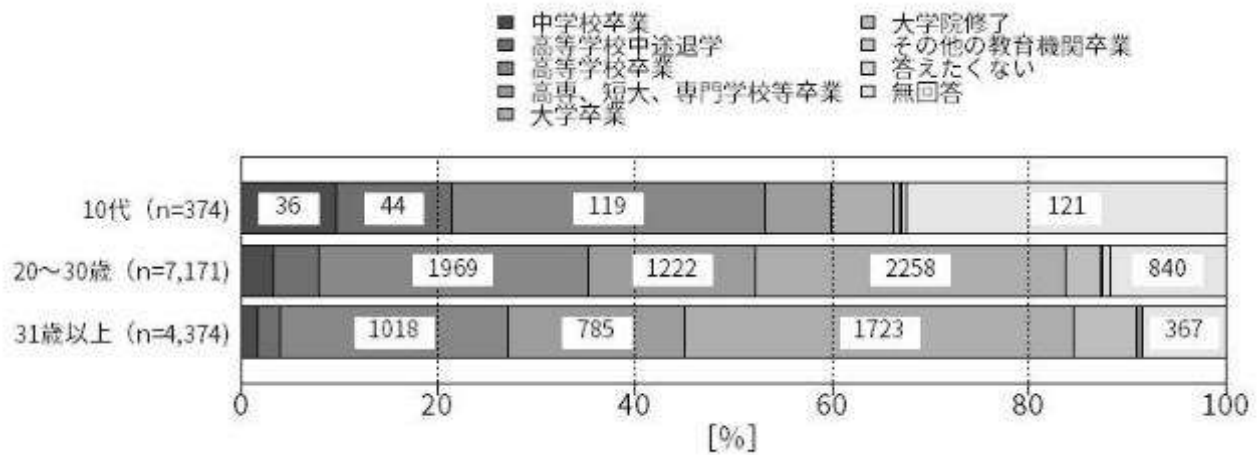
10代で出産する人で、中学校卒業・高校中退の割合が高かった。

平均出産年齢

http://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/whitepaper/measures/w-2013/25webhonpen/html/b1_s1-1.html

初めて親となった年齢別に見た、父親の最終学歴（問 33×問 8-父）※母親が回答者の場合に限定

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

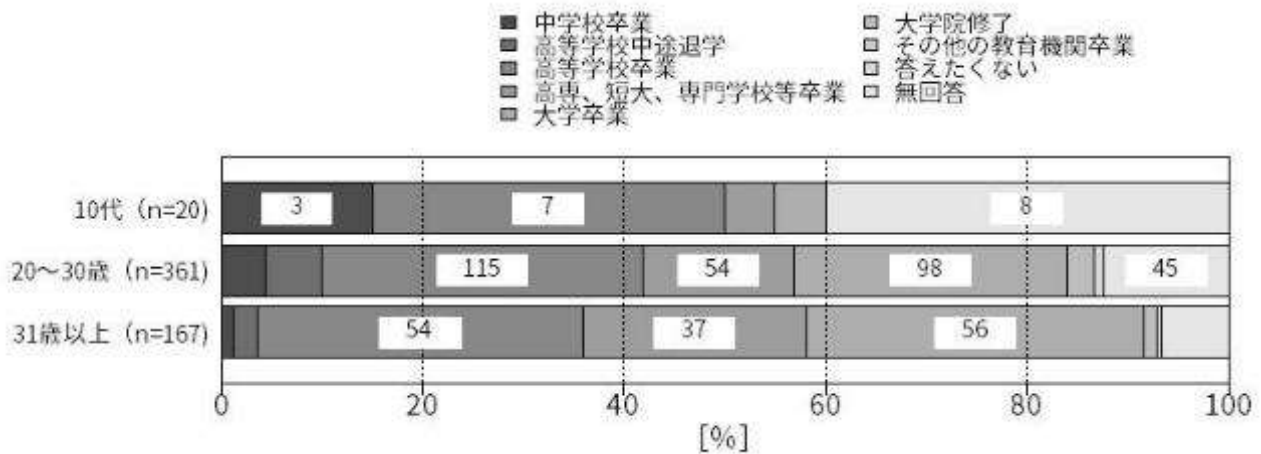
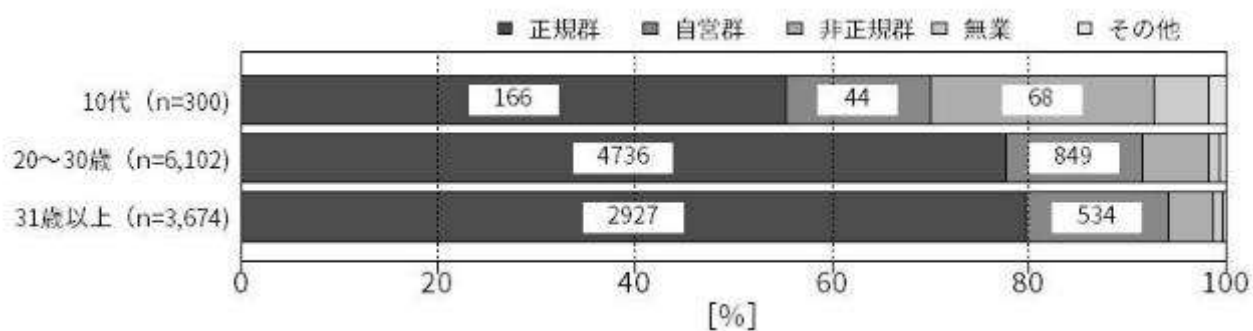


図 96. 初めて親となった年齢別に見た、父親の最終学歴（父親）
※母親が回答者の場合に限定

10 代で出産する人で、中学校卒業・高校中退の割合が高かった。

初めて親となった年齢別に見た、就労状況（問 33×問 8）※母親が回答者の場合に限定

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

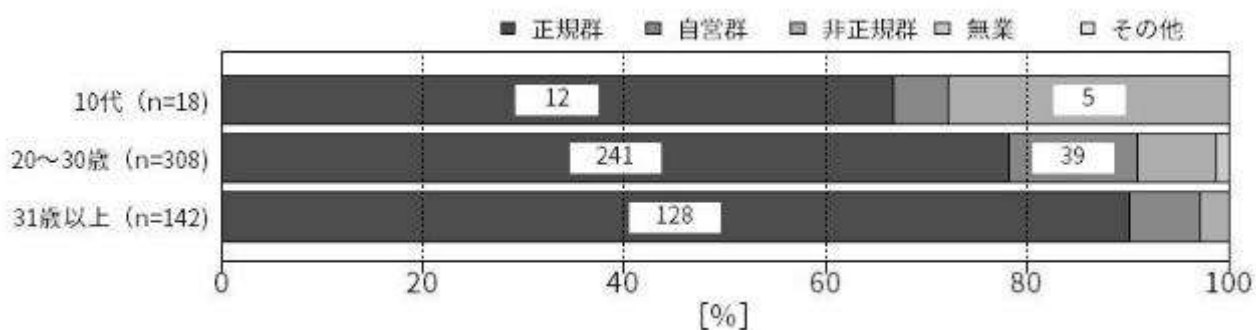


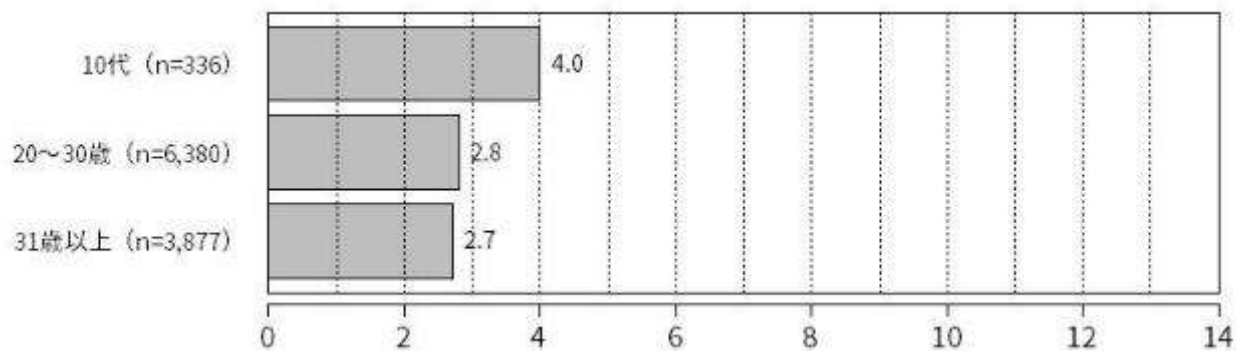
図 97. 初めて親となった年齢別に見た、就労状況
※母親が回答者の場合に限定

10 代で出産する世帯は人数が少ないため、この群と比較して傾向を述べることはできない。

初めて親となった年齢別に見た、体や気持ちで気になること（問 33×問 37）

※母親が回答者の場合に限定

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

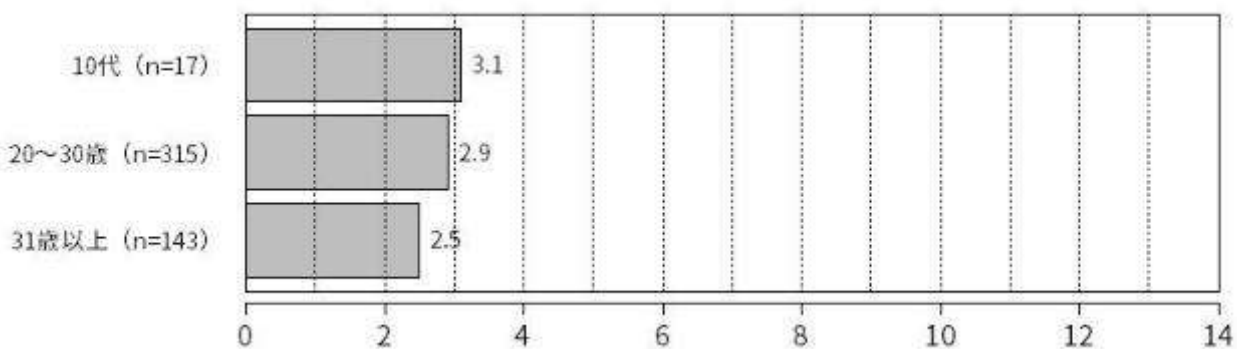


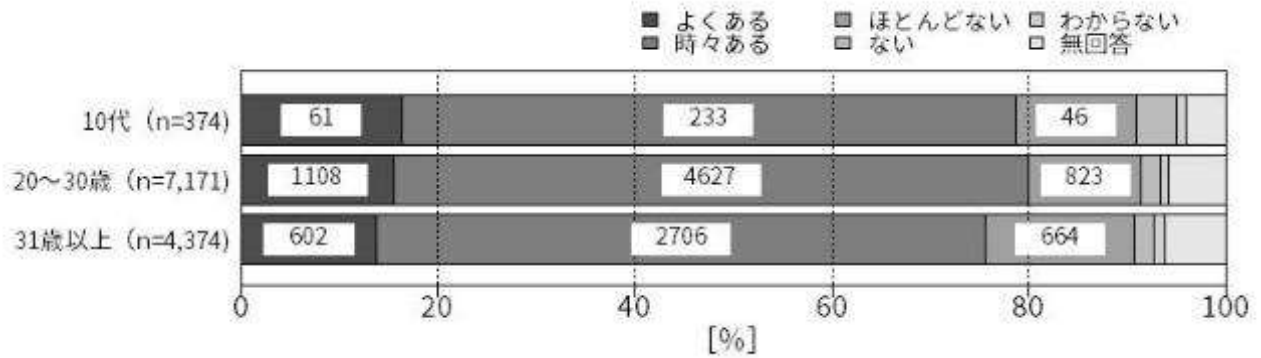
図 98. 初めて親となった年齢別に見た、体や気持ちで気になること

※母親が回答者の場合に限定

10 代で出産する世帯は人数が少ないため、この群と比較して傾向を述べることはできない。

初めて親となった年齢別に見た、不安やイライラなどを子どもに向ける頻度（問 33×問 38）
 ※母親が回答者の場合に限定

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

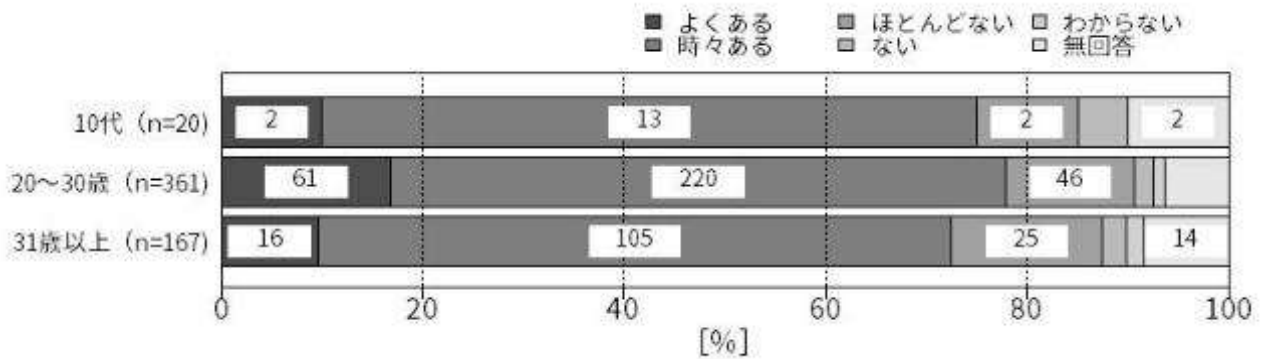
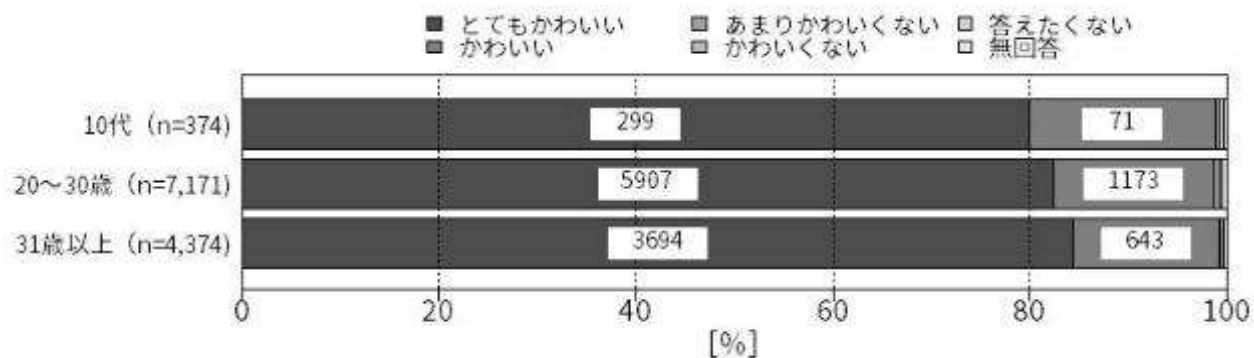


図 99. 初めて親となった年齢別に見た、不安やイライラなどを子どもに向ける
 ※母親が回答者の場合に限定

出産年齢によって大きな差は見られなかった。

初めて親となった年齢別に見た、子との関係（１）子どもをかわいいと思うか（問 33×問 31-1）
※母親が回答者の場合に限定

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

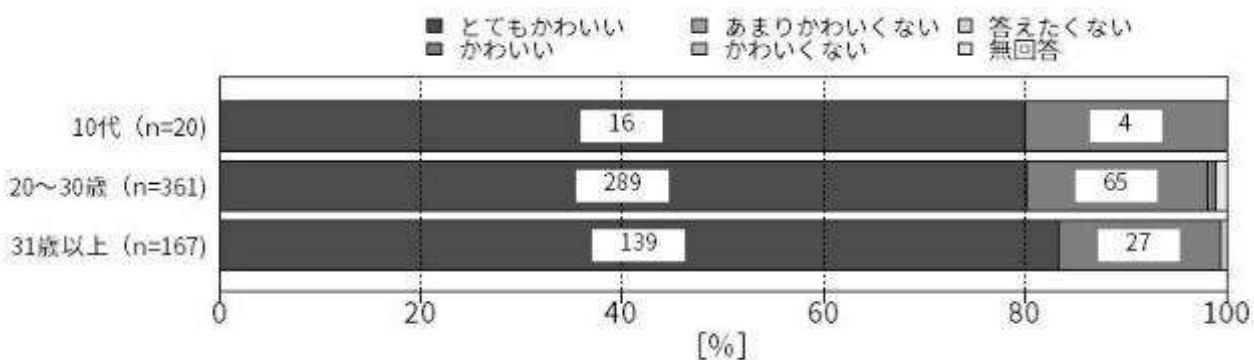


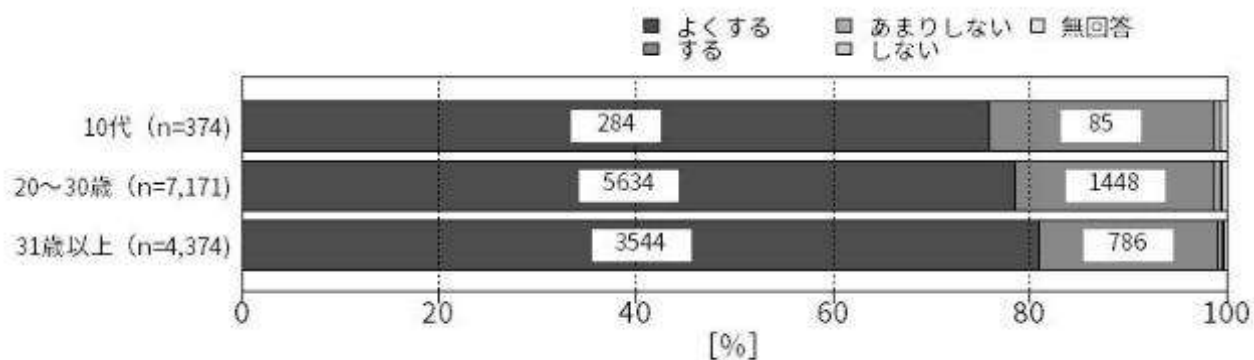
図 100. 初めて親となった年齢別に見た、子との関係（１）子どもをかわいいと思うか
※母親が回答者の場合に限定

出産年齢によって大きな差は見られなかった。

初めて親となった年齢別に見た、子との関係（２）子どもと会話（問 33×問 31-2）

※母親が回答者の場合に限定

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

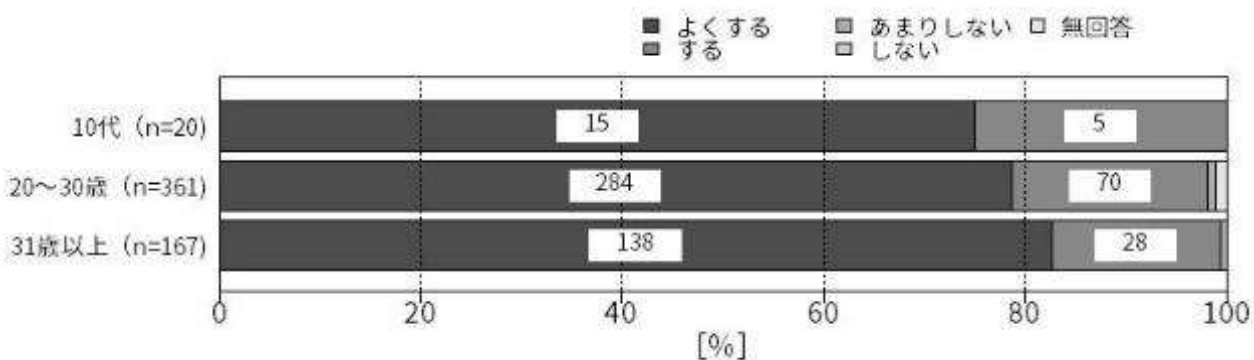


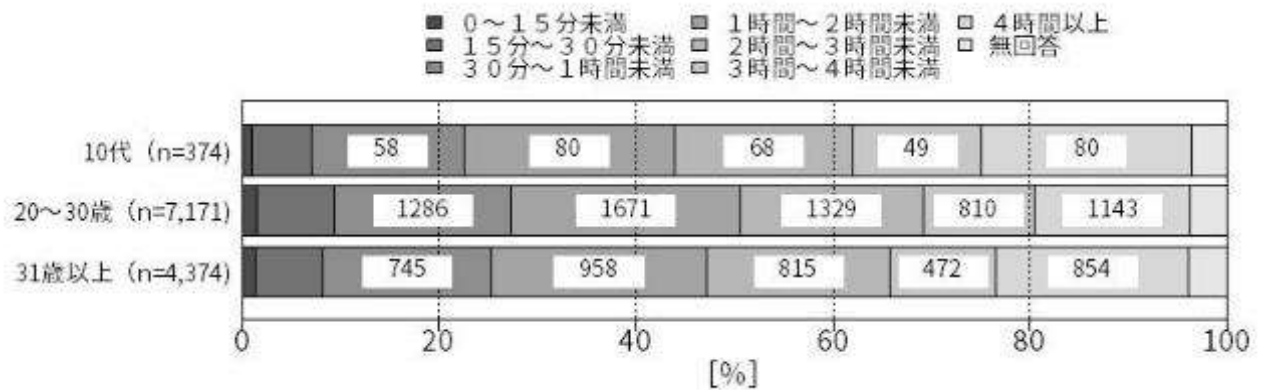
図 101. 初めて親となった年齢別に見た、子との関係（２）子どもと会話

※母親が回答者の場合に限定

10代で出産する人では、子どもと会話を「よくする」と回答した割合が低くなっていた。

初めて親となった年齢別に見た、子との関係（３）子どもと一緒にいる時間（平日）
（問 33×問 31-3-平日）※母親が回答者の場合に限定

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

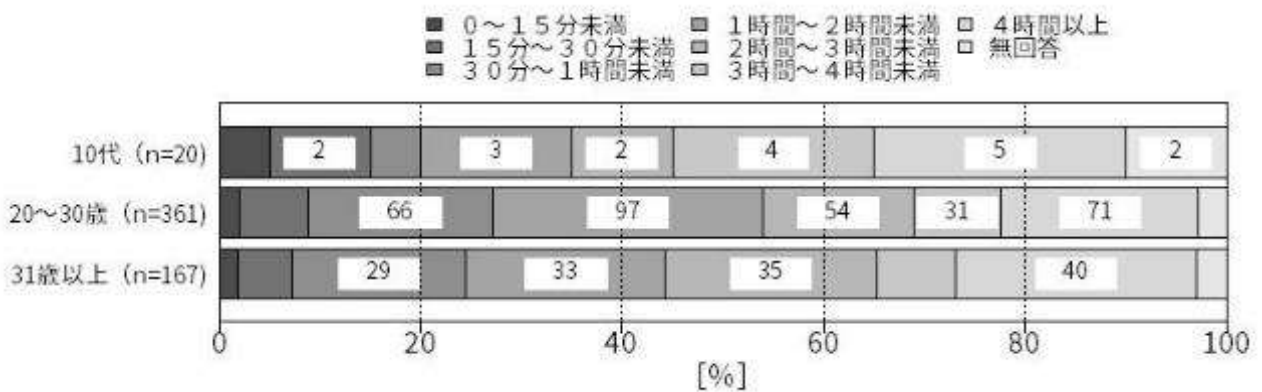
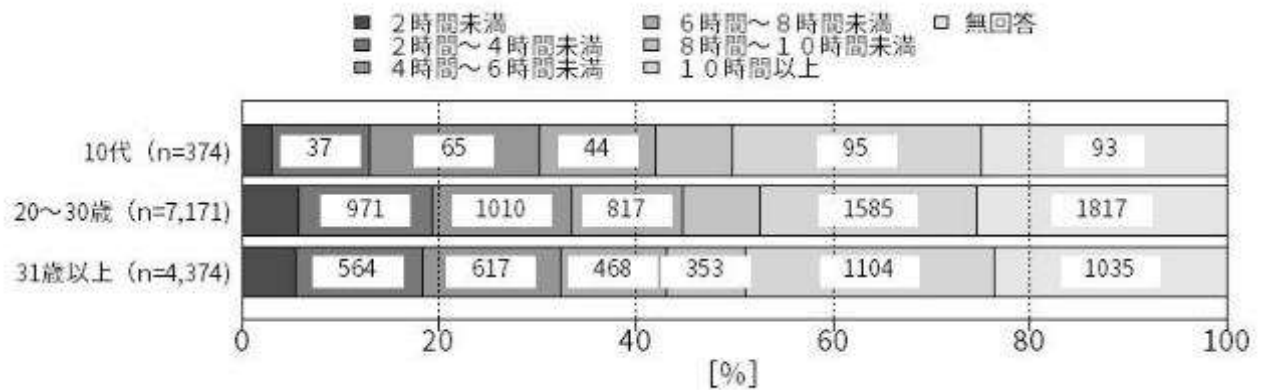


図 102. 初めて親となった年齢別に見た、子との関係（３）子どもと一緒にいる時間（平日）
※母親が回答者の場合に限定

出産年齢によって、大きな差は見られない。

初めて親となった年齢別に見た、子との関係（３）子どもと一緒にいる時間（休日）
 （問 33×問 31-3-休日）※母親が回答者の場合に限定

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

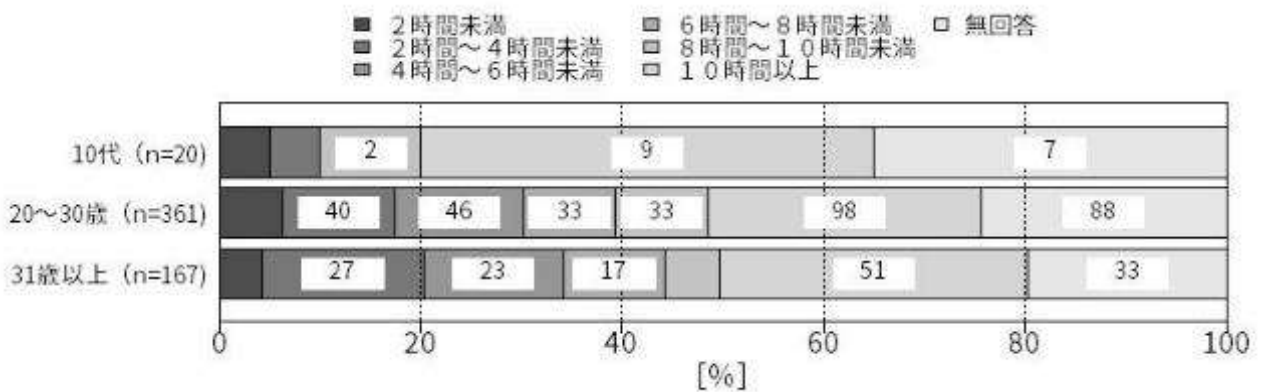
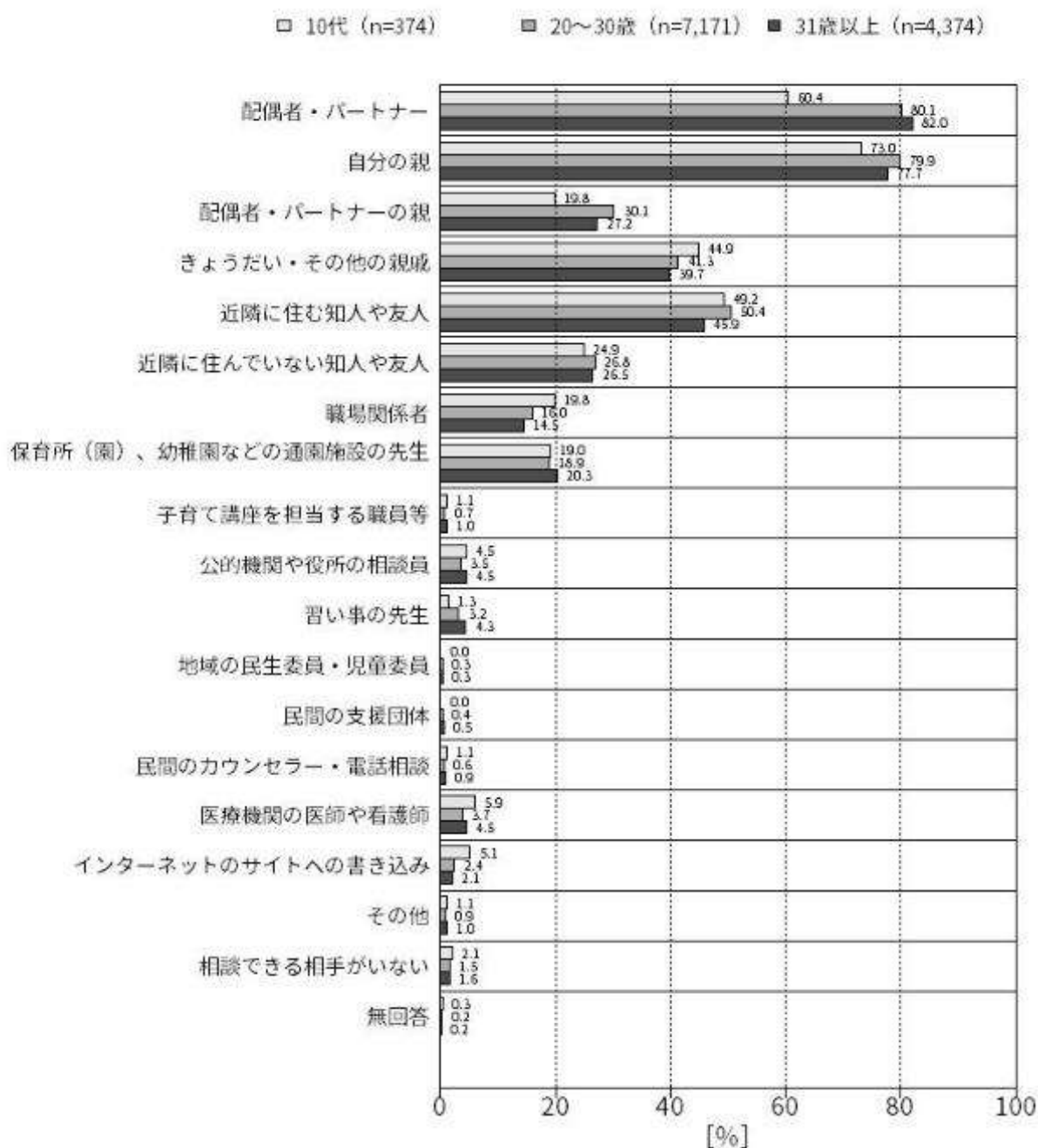


図 103. 初めて親となった年齢別に見た、子との関係（３）子どもと一緒にいる時間（休日）
 ※母親が回答者の場合に限定

10 代で出産する人では、「2 時間～4 時間未満」と回答した割合が他の群に比べ、低くなっていた。

初めて親となった年齢別に見た、相談相手（問 33×問 35）※母親が回答者の場合に限定

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

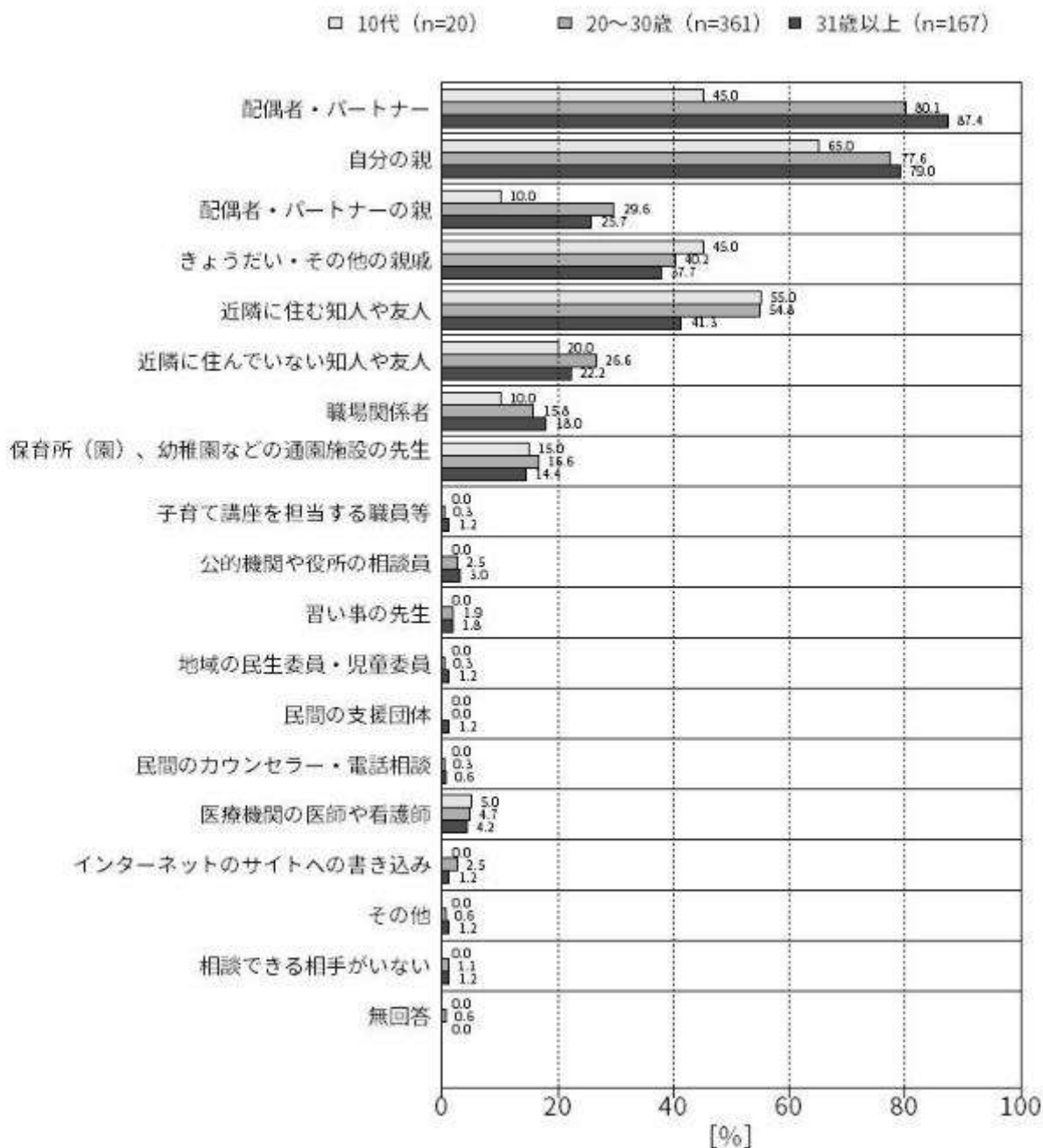
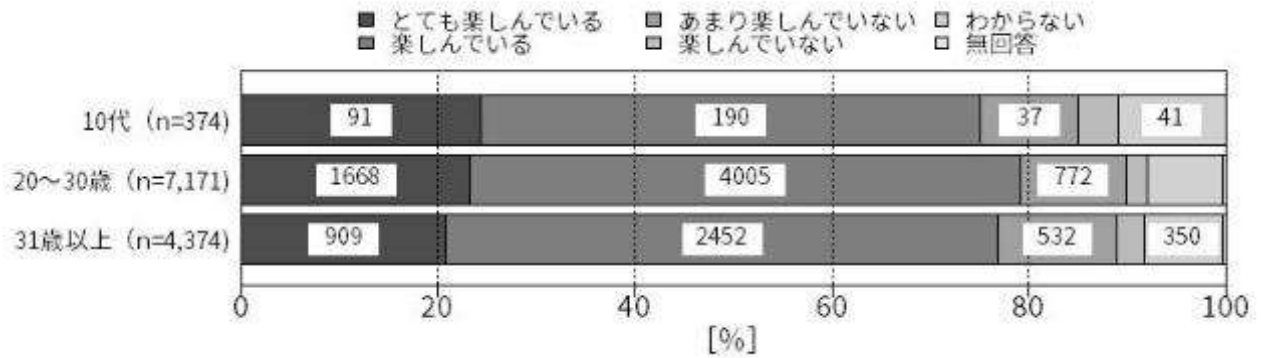


図 104. 初めて親となった年齢別に見た、相談相手
※母親が回答者の場合に限定

10代で出産する人では、「配偶者・パートナー」の割合が低い傾向にあった。

初めて親となった年齢別に見た、心の状態（１）生活を楽しんでいる（問 33×問 36-1）
 ※母親が回答者の場合に限定

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

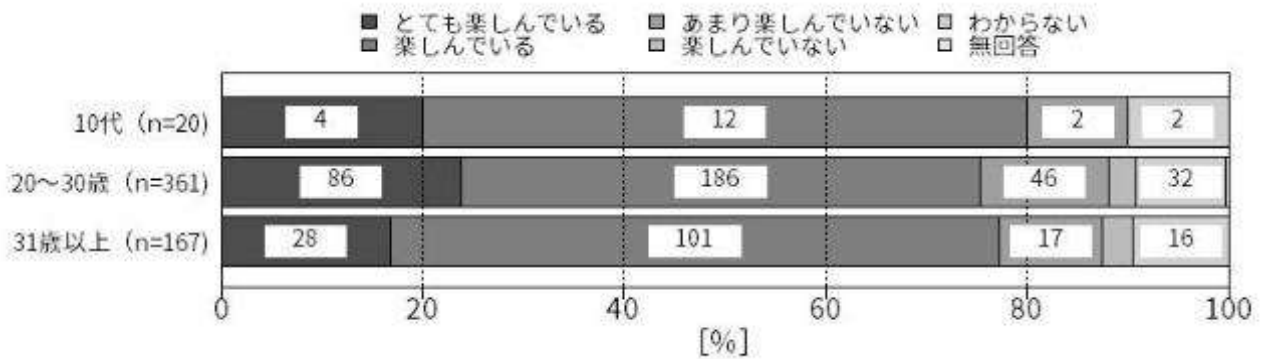


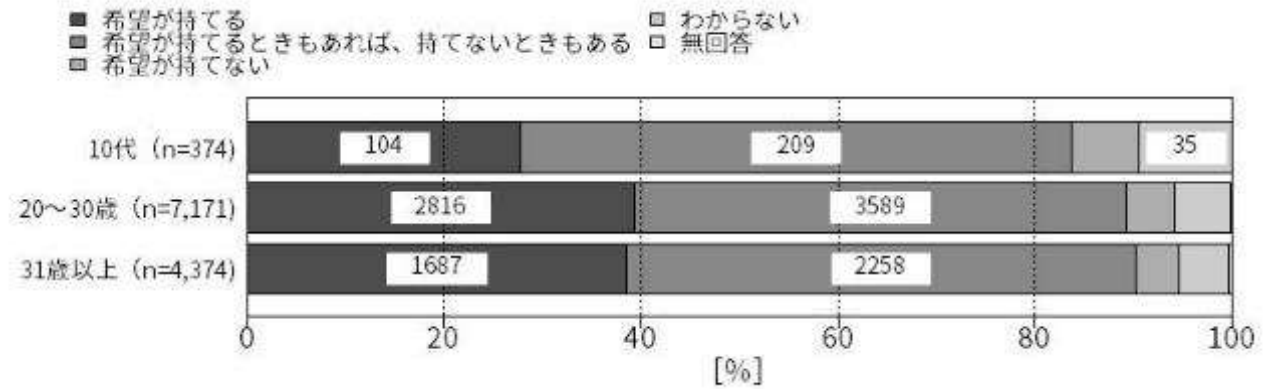
図 105. 初めて親となった年齢別に見た、心の状態（１）生活を楽しんでいる
 ※母親が回答者の場合に限定

10代で出産する人では、他に比べ、「とても楽しんでいる」「楽しんでいる」と回答した割合がわずかに多くなっていた。

初めて親となった年齢別に見た、心の状態（２）将来への希望（問 33×問 36-2）

※母親が回答者の場合に限定

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

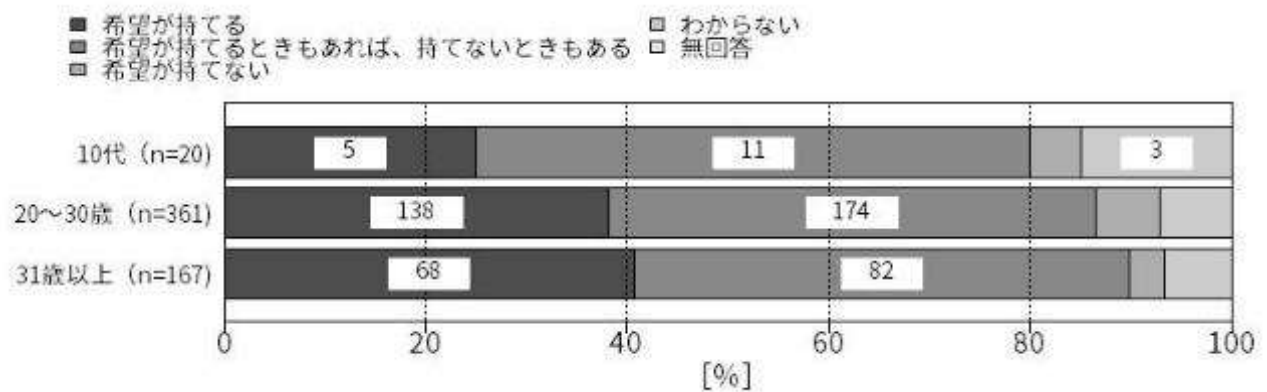
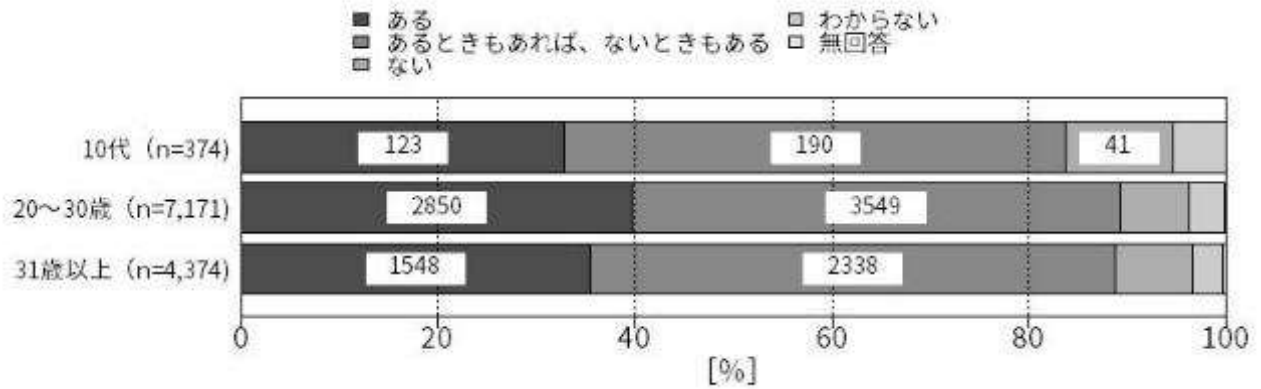


図 106. 初めて親となった年齢別に見た、心の状態（２）将来への希望
※母親が回答者の場合に限定

10代で出産する人では、「希望が持てる」と回答した割合が低くなっていた。

初めて親となった年齢別に見た、心の状態（３）ストレス発散できるもの
（問 33×問 36-3）※母親が回答者の場合に限定

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

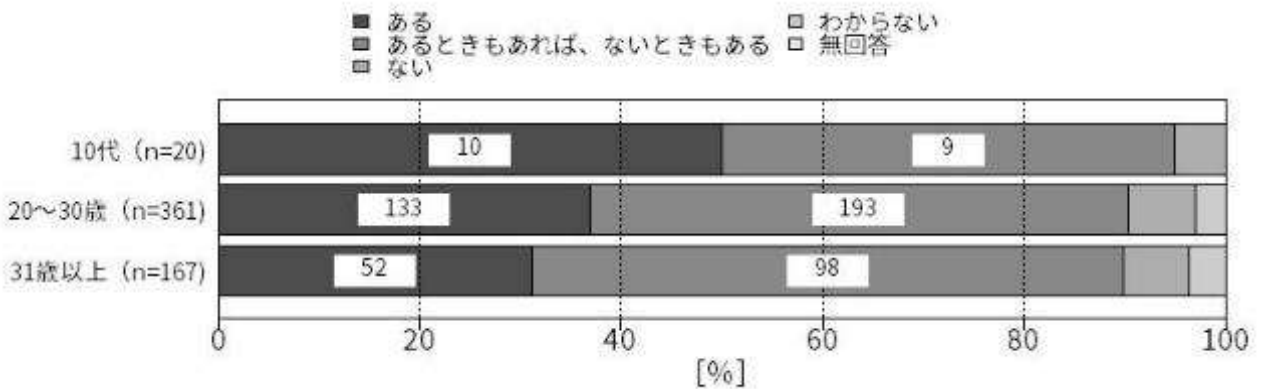


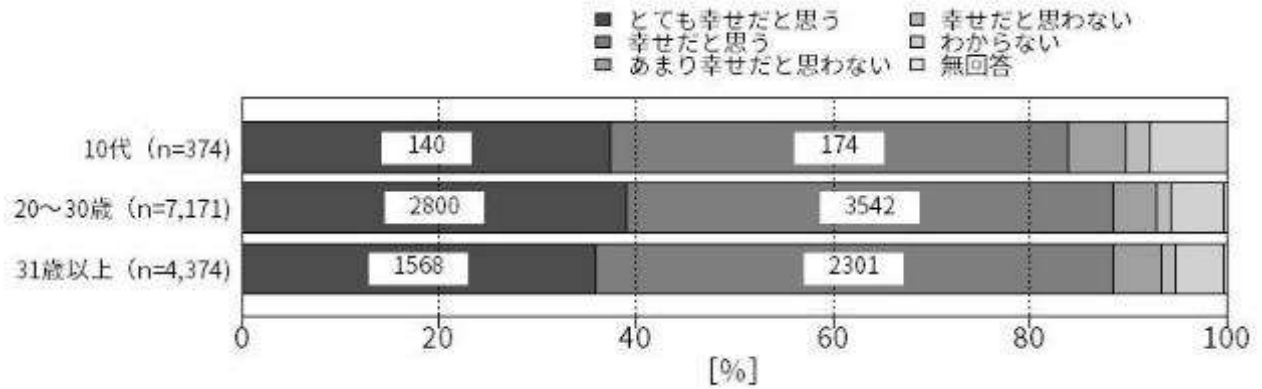
図 107. 初めて親となった年齢別に見た、心の状態（３）ストレス発散できるもの
※母親が回答者の場合に限定

10 代で出産した群において、ストレス発散できるものが「ある」という回答した割合が高くなっている。

初めて親となった年齢別に見た、心の状態（４）幸せだと思う（問 33×問 36-4）

※母親が回答者の場合に限定

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

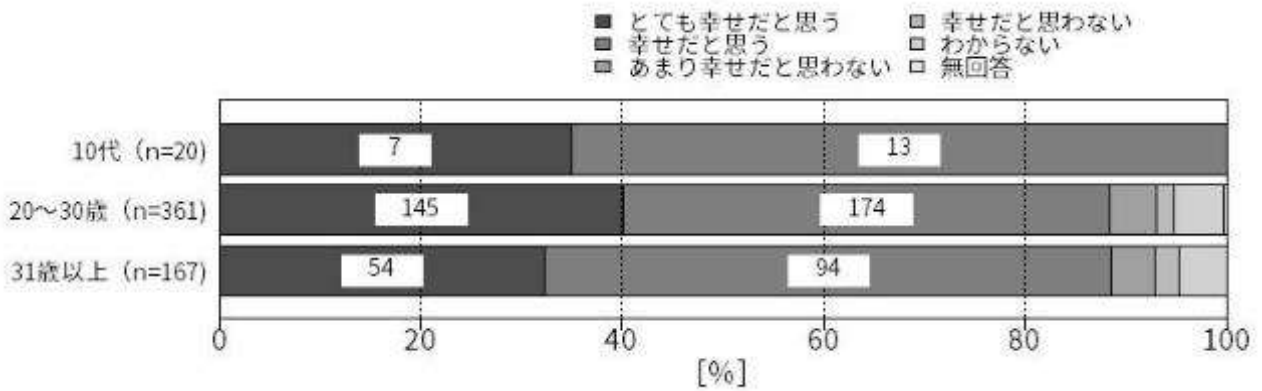


図 108. 初めて親となった年齢別に見た、心の状態（４）幸せだと思う

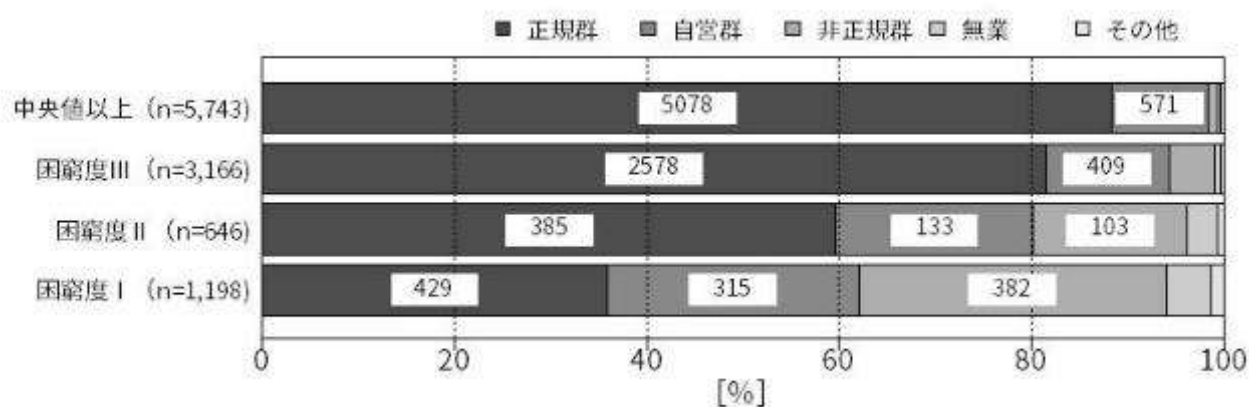
※母親が回答者の場合に限定

出産年齢による大きな差は見られなかった。

3-2. 雇用

困窮度別に見た、就労状況（問8）

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

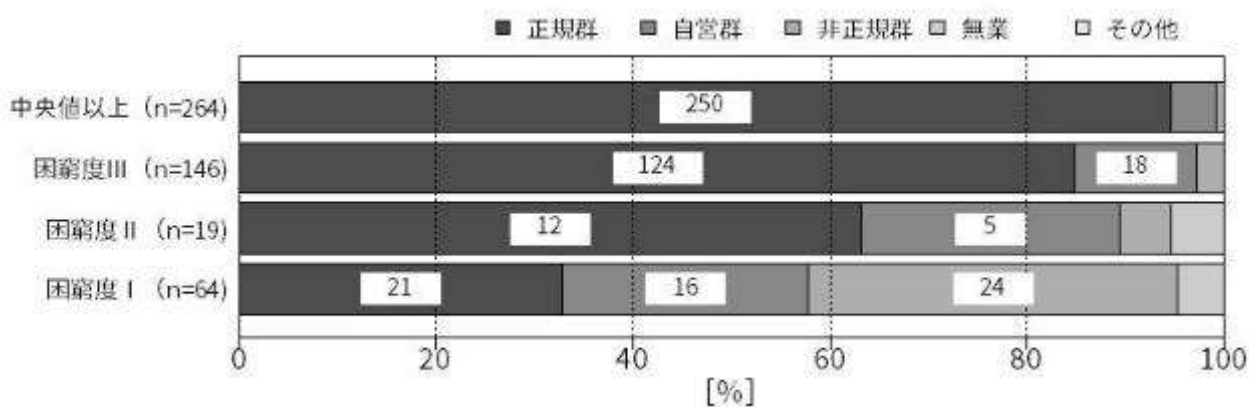
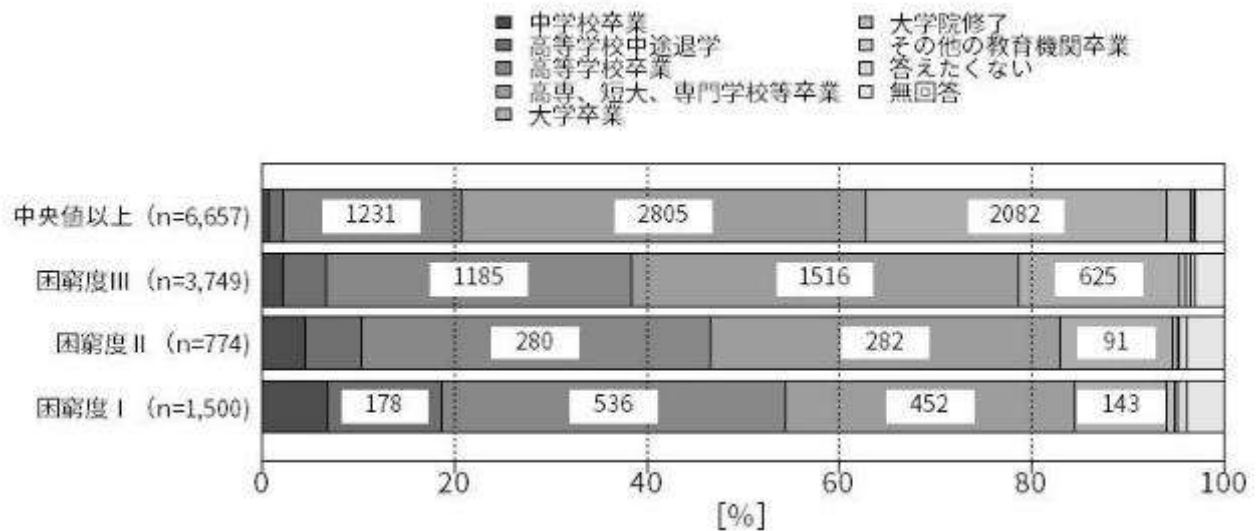


図 109. 困窮度別に見た、就労状況

困窮度が高まるにつれて、正規群の割合が減り、非正規群・自営群の割合が高まる傾向にあった。困窮度Ⅰ群においては、自営群は25.0%、非正規群は37.5%であった。

困窮度別に見た、母親の最終学歴（問 7-母）

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

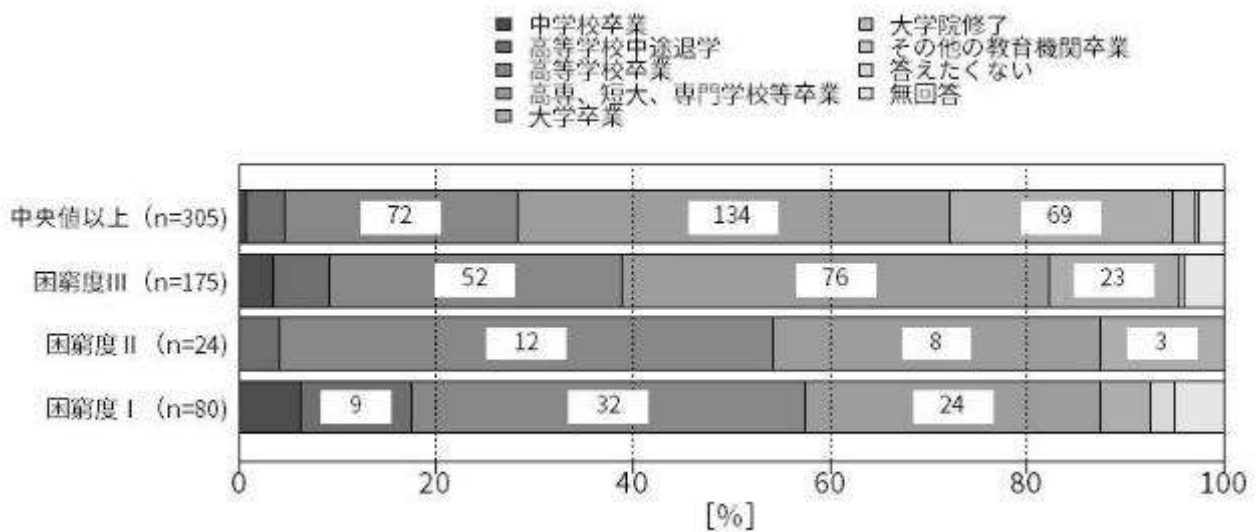
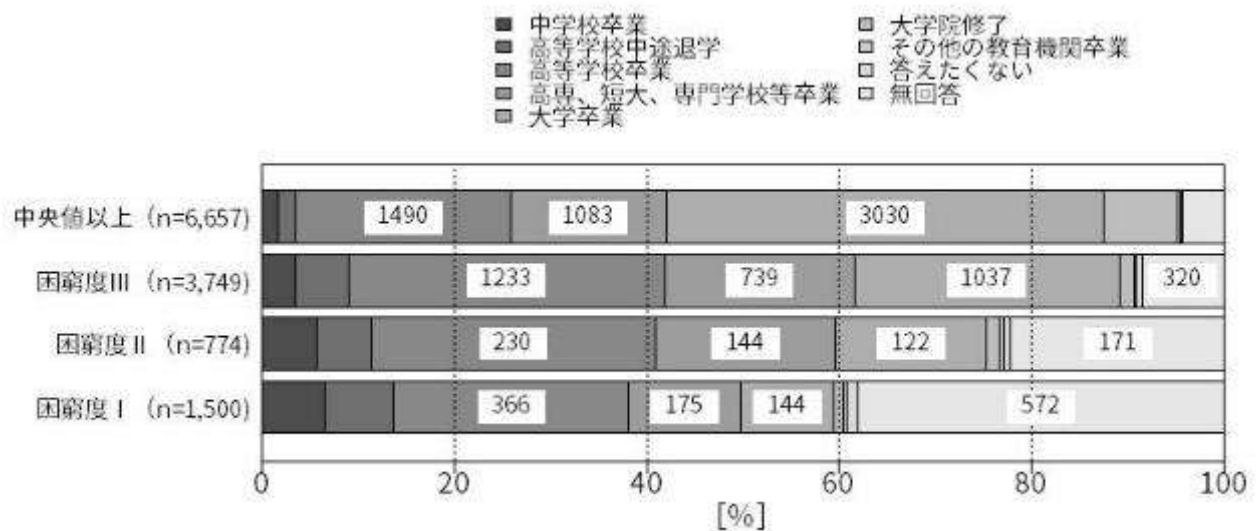


図 110. 困窮度別に見た、母親の最終学歴

困窮度が厳しくなるにしたがって、中卒と高校中退の割合が増える傾向にあった。困窮度Ⅰ群で「中学校卒業」は 6.3%、「高等学校中途退学」は 11.3%であった。

困窮度別に見た、父親の最終学歴（問 7-父）

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

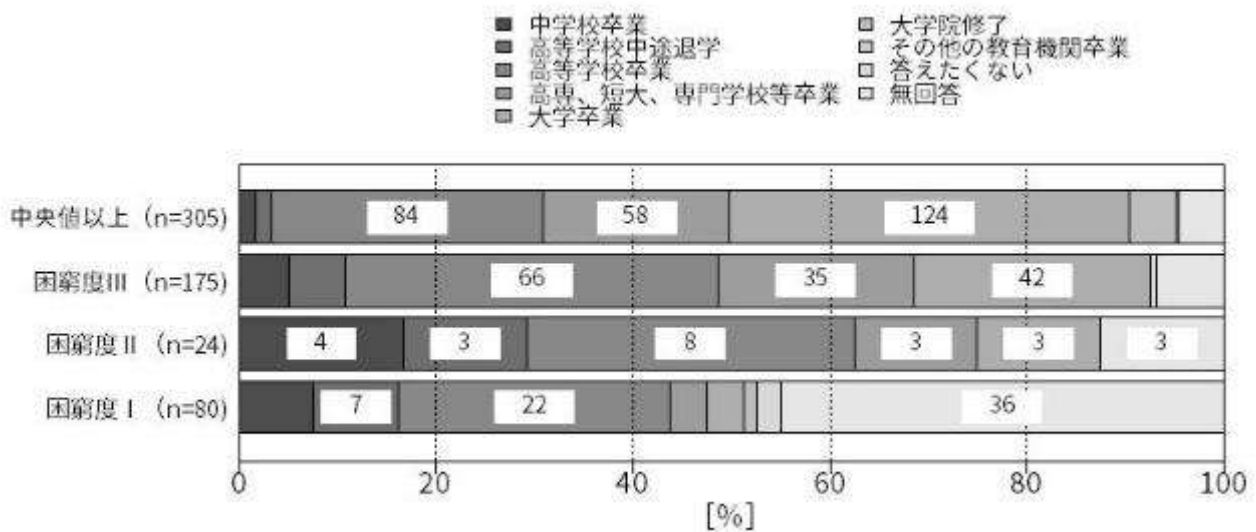
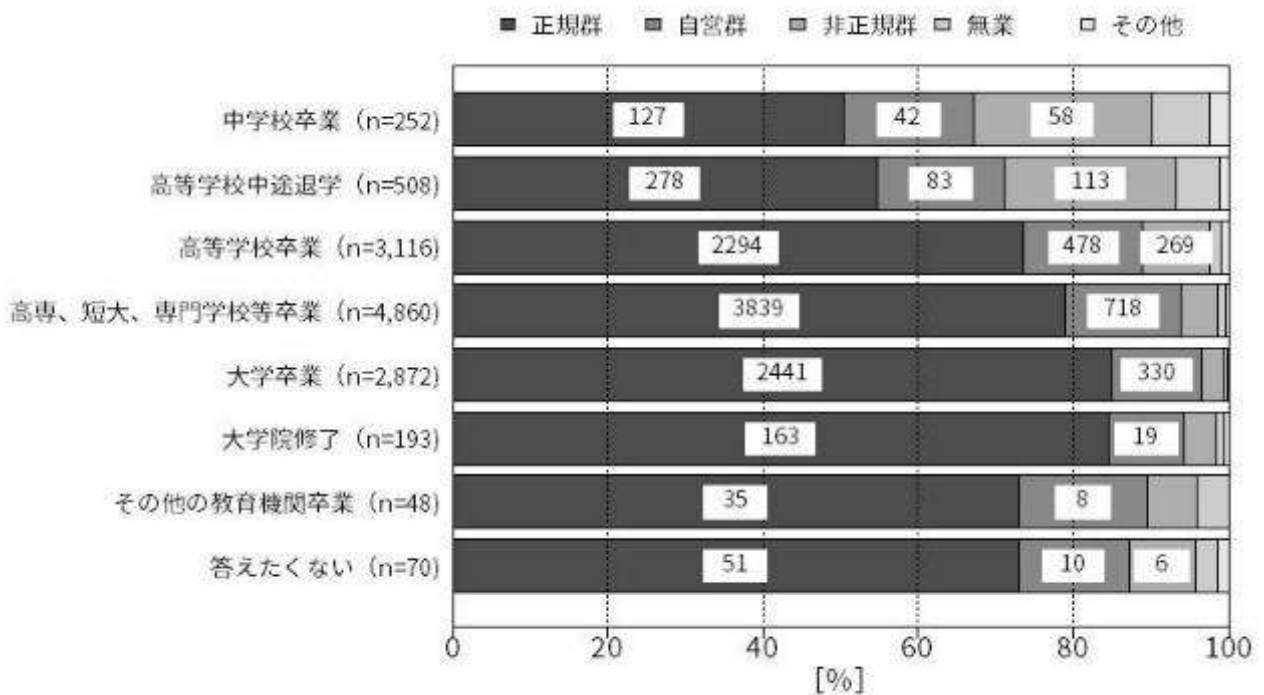


図 111. 困窮度別に見た、父親の最終学歴

困窮度が厳しくなるにしたがって、中卒と高校中退の割合が増える傾向にあった。困窮度Ⅰ群で「中学校卒業」は7.5%、「高等学校中途退学」は8.8%であった。

母親の最終学歴別に見た、就労状況（問7×問8）

<大阪市24区>



<大阪市住之江区>

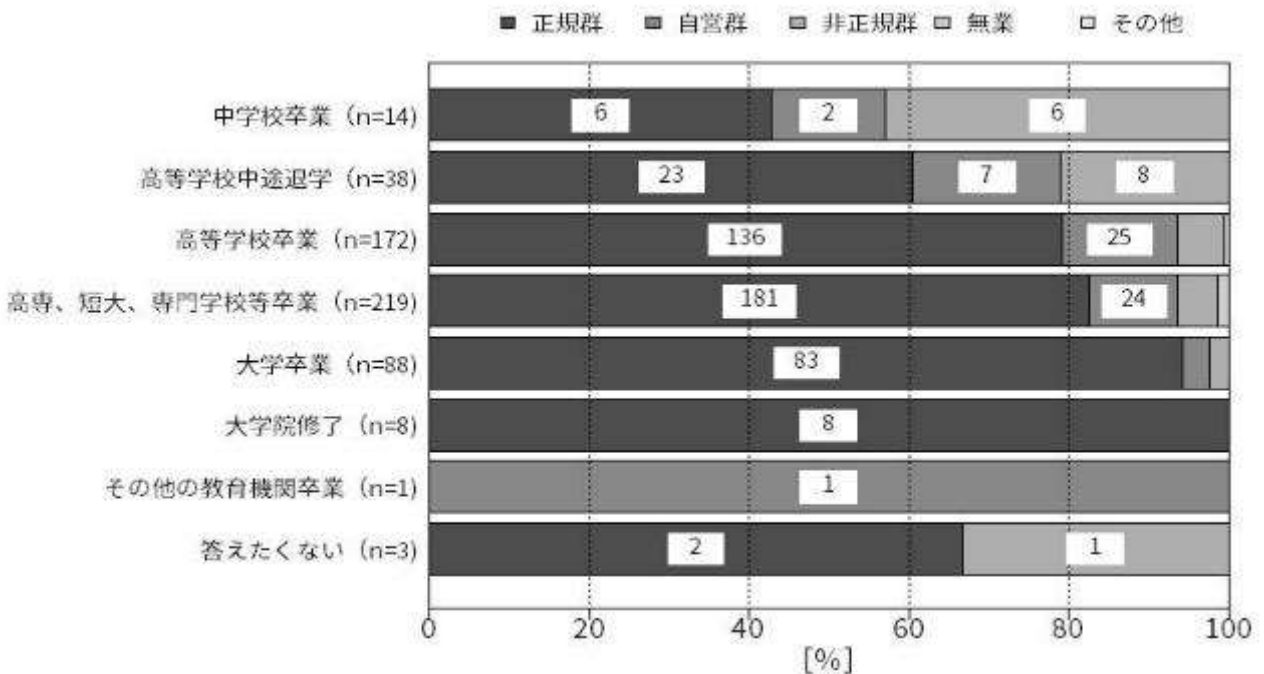
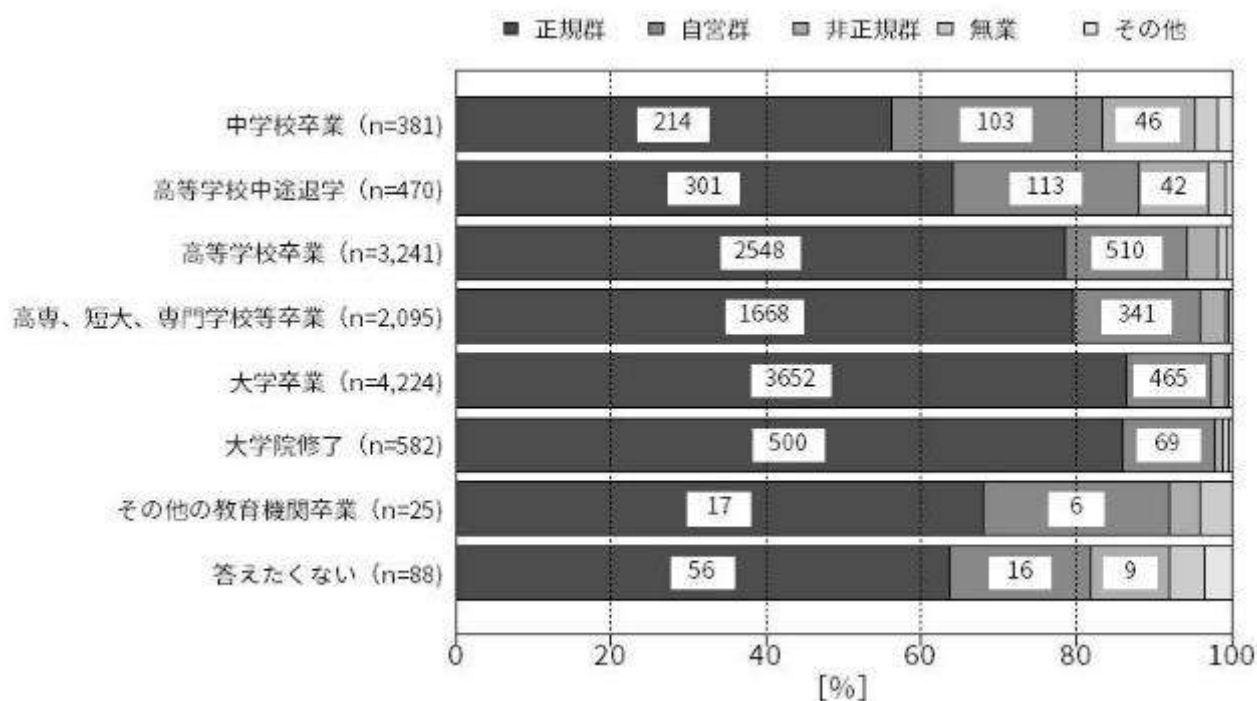


図 112. 母親の最終学歴別に見た、就労状況

中学校卒業では、正規群の割合が少ない傾向にあった。学歴が高いほど、正規群の割合が高く、非正規群の割合が低くなる。

父親の最終学歴別に見た、就労状況（問 7×問 8）

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

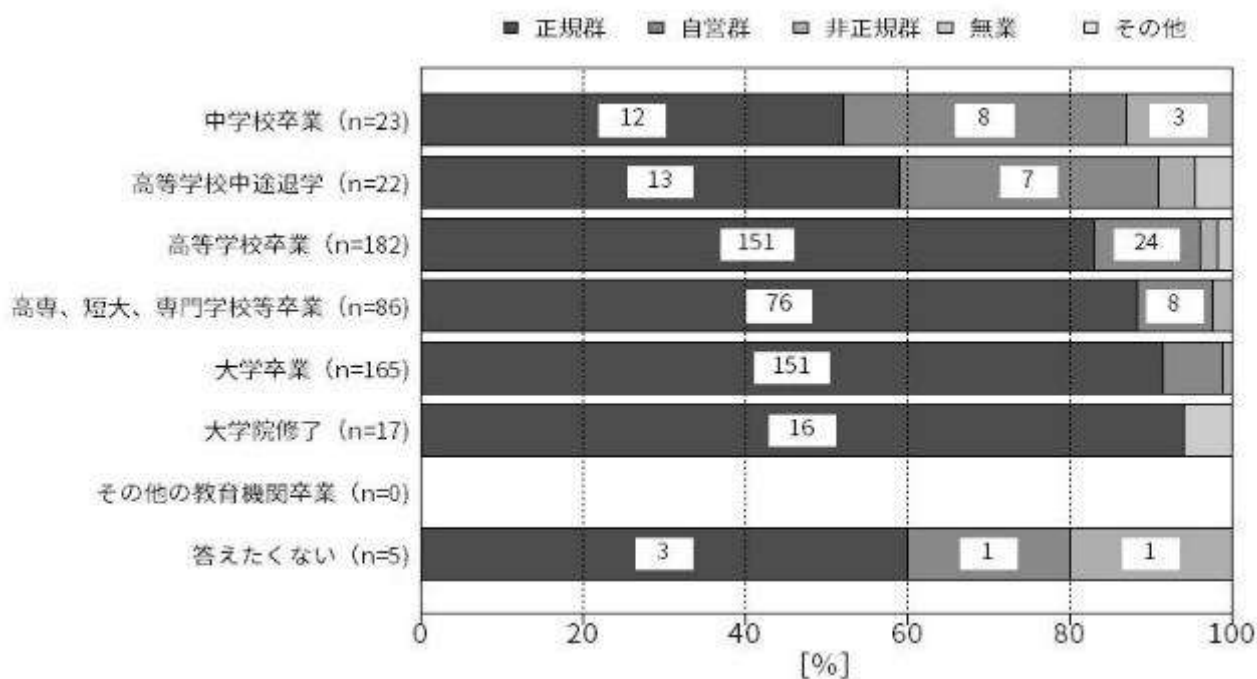
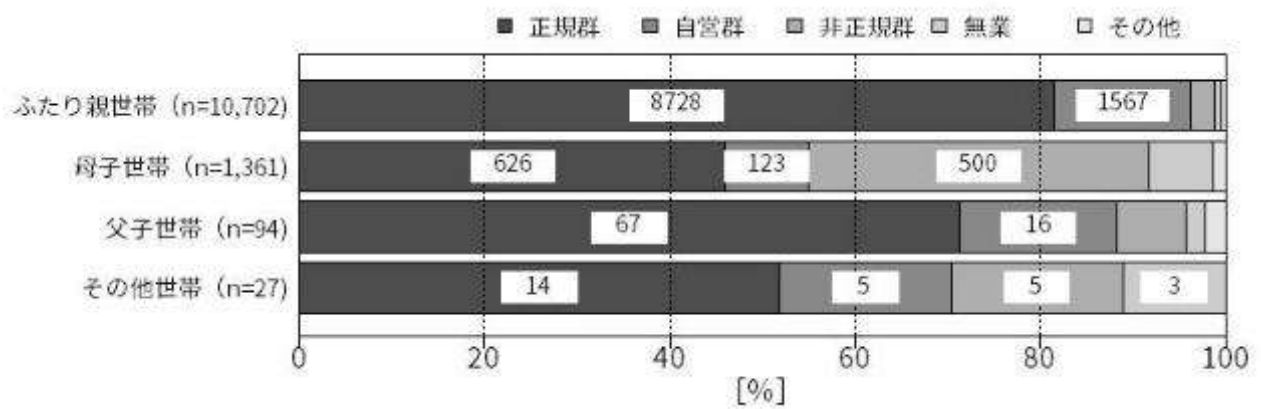


図 113. 父親の最終学歴別に見た、就労状況

中学校卒業では、正規群の割合が少ない傾向にあった。学歴が高いほど、正規群の割合が高く、非正規群の割合が低くなる。

世帯構成別に見た、就労状況（問1×問8）

<大阪市24区>



<大阪市住之江区>

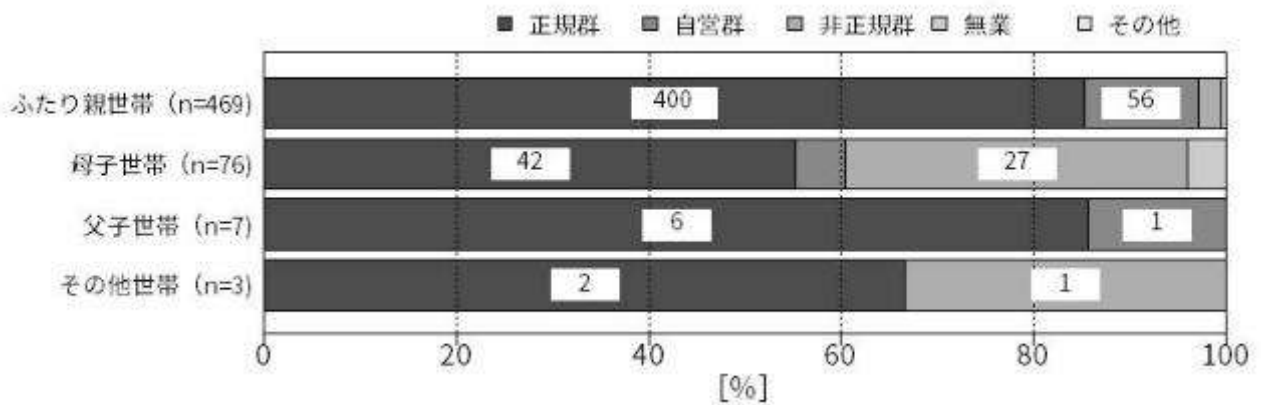
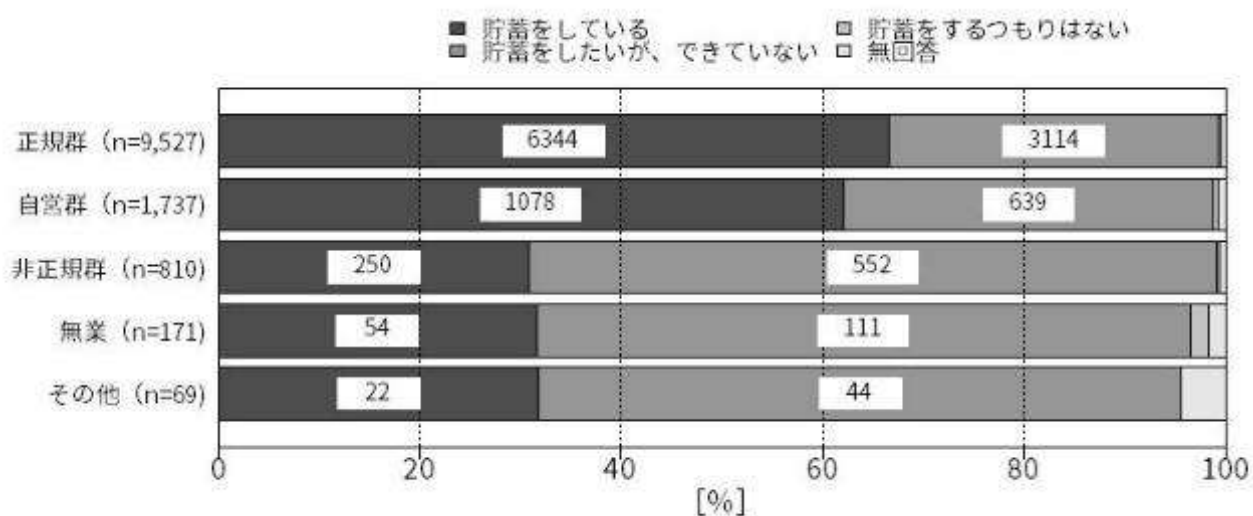


図 114. 世帯構成別に見た、就労状況

ふたり親世帯では、正規群の割合が高かった。母子世帯では、正規群の割合が55.3%であった。

就労状況別に見た、子どものための貯蓄（問 8×問 5-3）

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

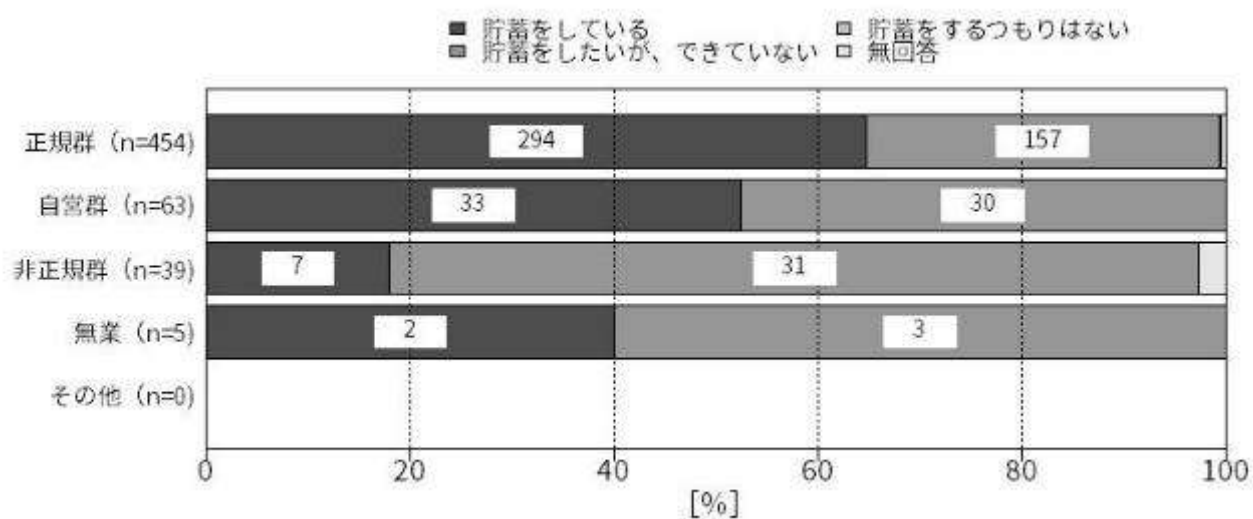
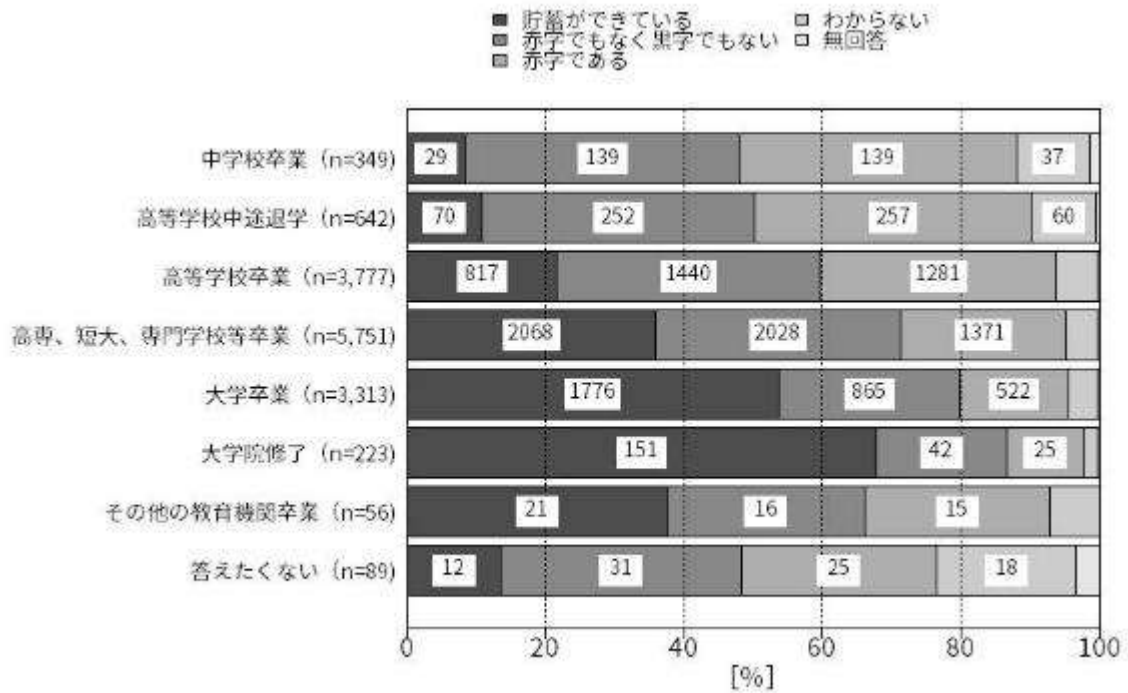


図 115. 就労状況別に見た、子どものための貯蓄

正規群では貯蓄ができている割合が高く、非正規群・無業では貯蓄できている割合が低くなる傾向にあり、それぞれ 17.9%、40.0%であった。

母親の最終学歴別に見た、家計状況（問7×問5-1）

<大阪市24区>



<大阪市住之江区>

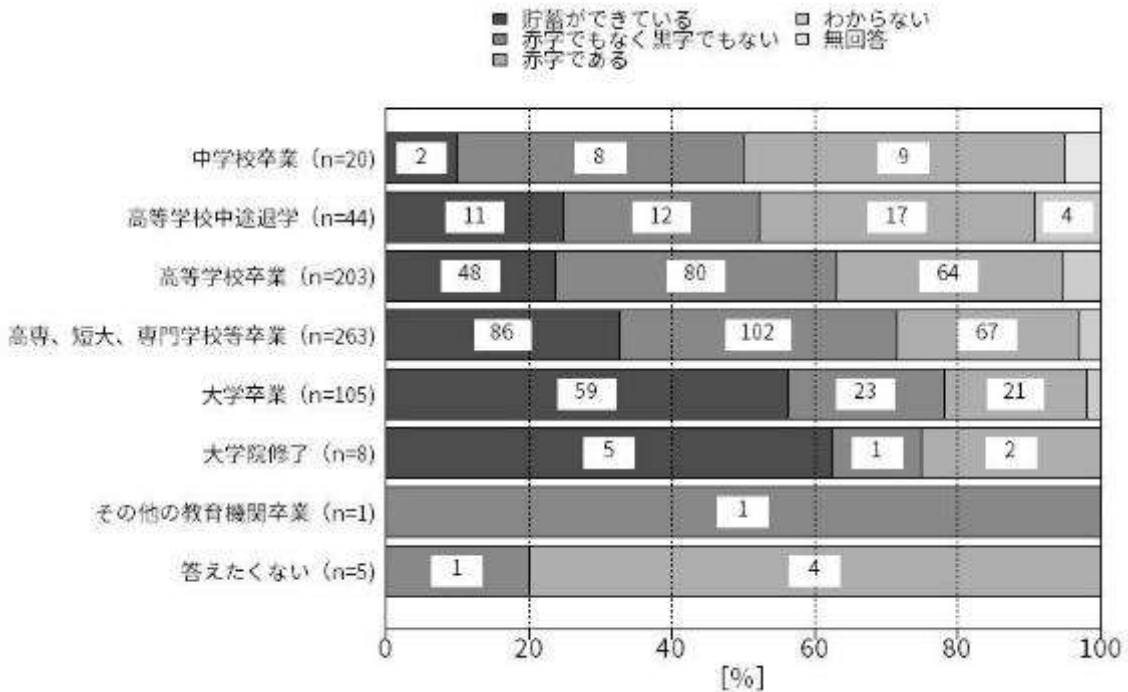
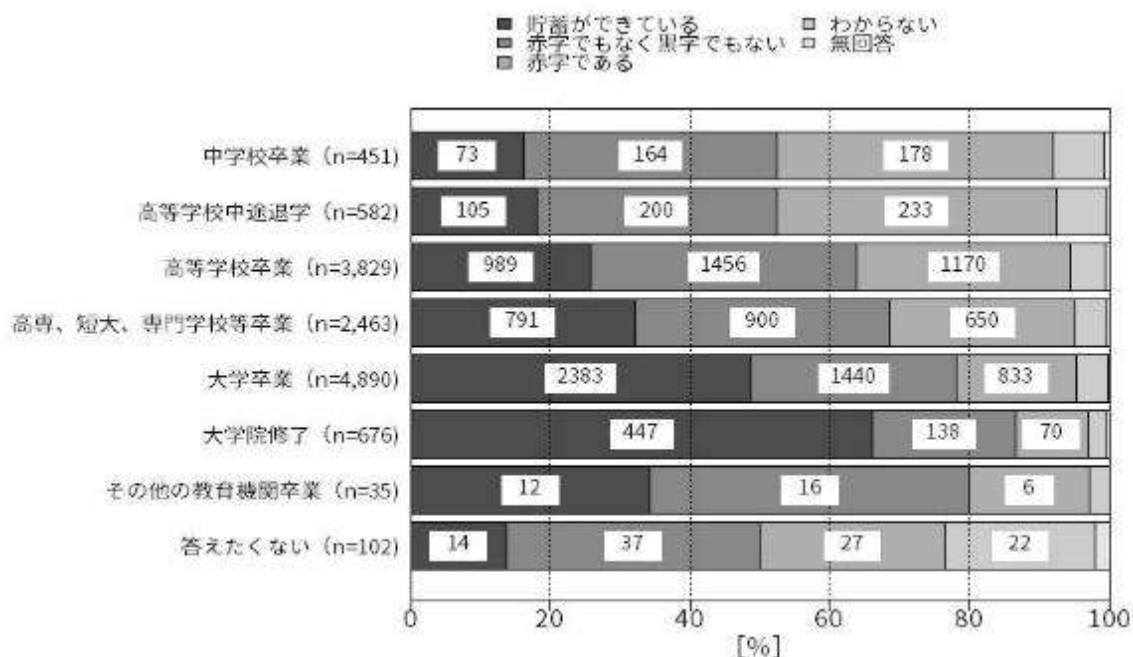


図 116. 母親の最終学歴別に見た、家計状況

中学校卒業、高等学校中途退学では、貯蓄ができていない割合が低い傾向にあった。学歴が高いほど、貯蓄ができていない割合が高く、赤字である割合が低くなる。

父親の最終学歴別に見た、家計状況（問7×問5-1）

<大阪市24区>



<大阪市住之江区>

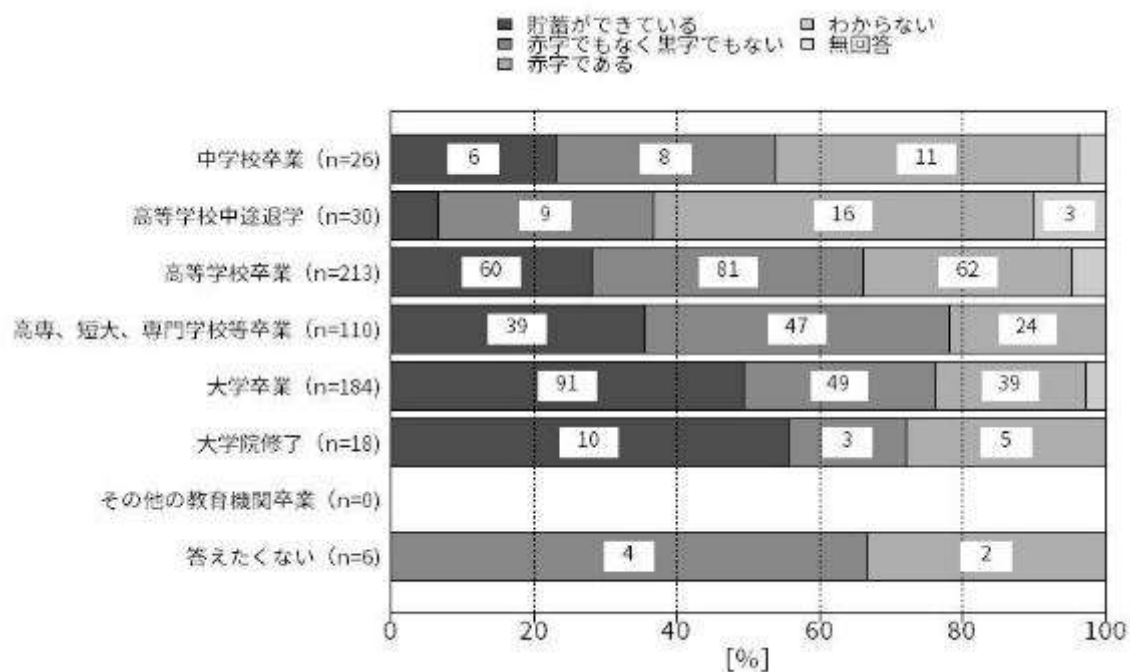


図 117. 父親の最終学歴別に見た、家計状況

中学校卒業、高等学校中途退学では、貯蓄ができていない割合が低い傾向にあった。学歴が高いほど、貯蓄ができていない割合が高く、赤字である割合が低くなる。